

2016 年度
「自然・文化資源の持続可能な利用
(エコツーリズム)」
ソフト型フォローアップ
調査報告書

平成 28 年 8 月
(2016 年)

独立行政法人国際協力機構
北海道国際センター(帯広)

序 文

この報告書は、独立行政法人国際協力機構北海道国際センター（帯広）が実施した課題別研修「自然・文化資源の持続可能な利用（エコツーリズム）」に関し、2011年度から2015年度に同研修への参加研修員を対象に、帰国後の現状や本邦研修時に策定したアクションプランの進捗状況を把握して研修のフォローアップとして必要な指導や助言を行うとともに、今後の研修内容に反映させるため、2016年2月29日から3月9日までの10日間、ベトナム社会主義共和国にフォローアップ調査団を派遣した結果を取りまとめたものです。

調査団は、帰国研修員及び同研修員の所属先を訪問して関係者との協議や関連機関の視察を行い、当該研修の案件目標を達成するうえでの課題を探り、自然・文化資源の持続的な利用実現に向けたエコツーリズム理念導入の普及向上のため、本邦研修の成果をいかに効果的に発現できるかを調査しました。

本調査結果を受け、今後、本コースを含む研修事業が、より一層途上国にインパクトをもたらすことを期待します。

なお、今回の調査業務にあたりご協力を頂いた釧路国際ウェットランドセンターをはじめ、関係者の皆様に対し心から感謝の意を申し上げます。

2016年8月

独立行政法人国際協力機構

北海道国際センター（帯広）代表 遠藤 浩昭

目 次

序 文

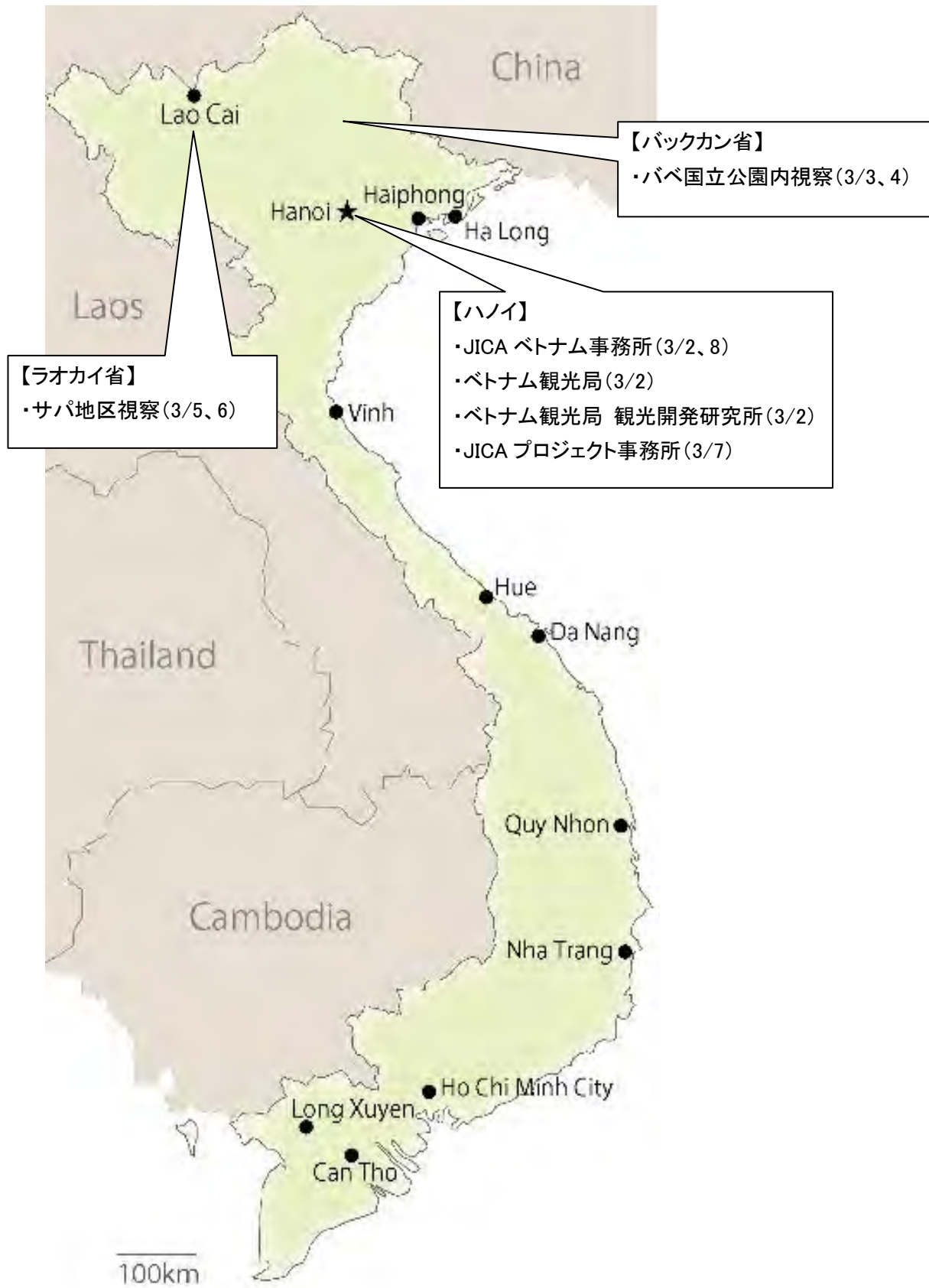
目 次

ベトナム社会主義共和国地図

第1章 調査の概要	1
1-1 背景・目的	1
1-2 調査団の構成	1
1-3 調査期間及び日程	2
1-4 主要面談者	3
1-5 ベトナムにおけるツーリズム概要	4
1-5-1 ツーリズム国家政策担当所管機関	4
1-5-2 ベトナムにおけるツーリズム運営の主体	4
第2章 調査結果	6
2-1 帰国研修員の活動視察・各関係機関の訪問	6
2-2 帰国研修員の活動	13
第3章 結果の分析	14
3-1 ツーリズムによる弊害についての現状（「エコツーリズム」理念導入の必要性）	14
3-2 研修効果の発現に係る阻害要因（課題）と貢献要因	14
3-2-1 研修の構成について	14
3-2-2 研修効果の発現に係る貢献要因	15
3-2-3 研修効果の発現に係る阻害要因	15
3-2-4 持続的な取り組みの重要性	15
3-3 帰国研修員への提言及び課題等	16
3-4 研修コースの企画立案に向けた提言	18
3-4-1 「ビジネス型ツーリズム」及び地域の学校教育との連携についての検討	18
3-4-2 研修員との継続的な連絡体制構築と研修関係機関相互の緊密な連携体制の確保	19
3-5 まとめ	19
付属資料	
1. 帰国研修員リスト	23
2. アクションプラン（活動計画）及びプロGRESSレポート（帰国後活動報告）*	24
*ただし、提出者のみ付属	
3. 帰国研修員プレゼン資料	49
4. 訪問先プレゼン資料	53
4-1 Vietnam tourism development & policies	53

4 - 2	Institute for Tourism Development Research	65
4 - 3	Babe National Park Map	73
5.	調査団・コース内容説明資料	74
6.	収集資料リスト	81

ベトナム社会主義共和国地図



第1章 調査の概要

1-1 背景・目的

JICA 北海道国際センター（帯広）が所管する課題別研修「自然・文化資源の持続可能な利用（エコツーリズム）」は、その前身となる地域別研修「自然公園の管理・運営と利用（エコツアー）」を含め、1998年から2015年にかけて計109名の研修員を受け入れてきた。2016年度からは後続案件として課題別研修「自然環境行政官向けのエコツーリズム」を3年間実施の予定である。

本研修コースは毎年各国からの要請数が多く、1年に2回実施することもあるほどのニーズの高い研修であり、研修最終日に実施される評価会や研修員からのアンケート結果においても、習得した知識は非常に有益なものであったとの高評価を得ているが、帰国後の活動レポート提出はごく少人数に限られており、研修員が帰国後、学んだことをどのように生かしているのか、また生かしているのか、研修成果を十分に把握できていないのが現状である。

このことから、帰国研修員と面談し、また活動地を視察することにより、活動計画をどのように実践しているかを確認し、必要に応じ、今後の活動に対する助言を行うことで、本邦研修の成果の維持・向上を図る必要があるとの認識から、今回の調査を実施することとなった。

今回のフォローアップ協力では、2011年より本案件への参加が継続的にあり、一定数の帰国研修員が存在すること、また現在実施中のJICA「持続的自然資源管理プロジェクト（SNRM）」にも裨益するプログラムであるという位置づけから、今後も継続的な参加が見込まれるとの地球環境部からの推薦もあることから、ベトナム社会主義共和国（以下、「ベトナム」と記す）を対象とした。

また、今後の本案件の継続にあたり、現地における「エコツーリズム」理念導入の必要性について現状を調査することにより、現地ニーズのさらなる把握につなげることが重要であり、ひいてはJICAプロジェクトとの連携も視野に入れたカリキュラムの策定につなげていくことを目的とする。

1-2 調査団の構成

	担当業務	氏名	職位
1	技術アドバイス	新庄 久志	釧路国際ウェットランドセンター 技術委員長
2	研修カリキュラム作成	西尾 梓	釧路国際ウェットランドセンター 事務局員 (釧路市環境保全課自然保護担当 主事)
3	研修計画	西垣 美佐子	JICA 北海道国際センター（帯広） 道東業務課 職員

1-3 調査期間及び日程

調査期間：2016年2月29日（月）～2016年3月9日（水）

日順	日付	時刻	用務	宿泊地
1	2月29日	月	9:50 移動（釧路発/NH4772） 2名 11:40 （羽田着） 19:30 移動（札幌発/NH0078） 1名 21:10 （羽田着）	東京
2	3月1日	火	8:55 移動（羽田発/NH0857） 13:10 （ハノイ着）	ハノイ
3	3月2日	水	8:30 JICA ベトナム事務所表敬 10:00 帰国研修員によるプレゼンテーション及びインタビュー （Ms. Thu Trang Dao） 14:00 帰国研修員によるプレゼンテーション及びインタビュー （Ms.DINH Thi Thanh Hien、 Ms. TRAN Mai Thi Tuyet、 Ms. DINH Thi Hong Nhung、 Ms. Nguyen Hoang Mai）	ハノイ
4	3月3日	木	7:00 移動〔ハノイ→バックカン（Bac Kan）省〕 16:30 パクゴイ村（Pac Ngoi Village）ホームステイ視察 帰国研修員活動視察（Ms. TRAN Mai Thi Tuyet） 17:30 ・地域住民による菓子作り体験プログラム 19:30 ・タイ（Tai）族による伝統舞踊・歌のプログラム	バック カン
5	3月4日	金	9:00 帰国研修員活動視察（Ms. TRAN Mai Thi Tuyet） ・ナン川（Nang River）～バベ湖（Ba Be Lake）ボートツ アープログラム 16:00 移動（バックカン→ハノイ）	ハノイ
6	3月5日	土	6:30 移動〔ハノイ→サパ（Sapa）〕 13:45 カットカット村（Cat Cat Village）視察 14:30 ハモン（H'mong）族によるパンパイプダンスプログラム 視察	サパ
7	3月6日	日	8:30 Sapa O'Chau 本部視察及びインタビュー 9:30 ハムロン山（Ham Rong Mountain）調査 12:00 移動（サパ→ハノイ）	ハノイ
8	3月7日	月	AM 報告書作成 16:00 JICA「持続的自然資源管理プロジェクト（SNRM）」関係 者意見交換	ハノイ
9	3月8日	火	9:00 JICA ベトナム事務所調査報告 14:25 移動（ハノイ発/NH0858） （羽田着）	東京
10	3月9日	水	7:00 移動（羽田発/NH4761） 1名 8:35 （帯広着） 12:15 移動（羽田発/NH4773） 1名 13:50 （帯広着） 16:55 移動（羽田発/NH4765） 1名 18:30 （釧路着）	

1-4 主要面談者

- (1) ベトナム観光局 (Vietnam National Administration of Tourism, Ministry of Culture, Sports and Tourism)

氏名	職位等
Mr. Do Minh Tuan	Director of General Planning and Finance Department
Ms. Thu Trang Dao	Official, Finance and Planning Department

- (2) ベトナム観光開発研究所 (Institute for Tourism Development Research, Vietnam National Administration of Tourism, Ministry of Culture : ITDR)

氏名	職位等
Dr. Do Thi Thanh Hoa	Deputy Director
Ms. Nguyen Hoang Mai	Deputy Head, Research management & International cooperation Division
Ms. DINH Thi Hong Nhung	Researcher, Research Management and International Cooperation Division
Ms. TRAN Mai Thi Tuyet	Researcher, Tourism Development Planning Division
Ms. DINH Thi Thanh Hien	Researcher, Research Management and International Cooperation Division

- (3) JICA ベトナム事務所

氏名	職位等
藤田 暁子	職員
神田 強	企画調査員
Pham Thuy Trang	ナショナルスタッフ

- (4) JICA 「持続的自然資源管理プロジェクト (SNRM)」

氏名	職位等
宮園 浩樹	持続的自然資源管理プロジェクト チーフアドバイザー
神山 真吾	持続的自然資源管理プロジェクト 専門家
小田 謙成	日本工営株式会社 [持続的自然資源管理プロジェクト 協働管理 (コンポーネント 3) 担当]

1-5 ベトナムにおけるツーリズム概要

ベトナムにおけるツーリズムにかかわる国家施策については、Ministry of Culture, Sports and Tourism が統括、ベトナム観光開発研究所（ITDR）及びベトナム観光局がそれぞれ分掌し、施策を履行している。

ITDR は、ツーリズムにかかわる調査研究、データの収集及びデータベースの構築、ツーリズムにかかわる研修の実施、ツーリズムにかかわる国家戦略案、企画案の立案、ツーリズムにかかわる国際協力を所管する。

ベトナム観光局は、前述の国家戦略・企画案を認証し、国家施策の履行、プロジェクトの実施を所管している。

現在ベトナムでは、2020年から2030年に向けてのツーリズム推進国家戦略、またそれに基づく同マスタープランが策定され、さらに North Central 地区、Red River Delta 地区、Central Highlands 地区の3地域に特化した Regional マスタープランを作成し、その具体化を履行している。

また国家戦略マスタープランに基づき、ハノイ、Thanh Hoa、Hai Duong、Son La などにおいては Provincial Projects が承認され、履行されている。

さらに、ベトナムツーリズムのブランド化、新たなツアープログラムにかかわるケース・スタディの実施、ツーリズムにおける文化資産の研究、地域におけるツーリズムの基準・スタンダードなどについて、ITDR が検討している。

国際協力においては、地域におけるツーリズムのためのハンドブックの作成、及び Phu Quoc island におけるツーリズム推進のための手順の研究において JICA 等と提携、また文化・歴史遺産にかかわるガイドブック作成においては国連教育科学文化機関（UNESCO）、その他ツーリズム推進にかかわる施策においてはスペインや国際労働機関（ILO）、加えて韓国、中国、タイ、米国などの関係機関とも提携し、ツーリズム国家施策を履行している。

1-5-1 ツーリズム国家政策担当所管機関

(1) ベトナム観光局（Vietnam National Administration of Tourism, Ministry of Culture, Sports and Tourism）

ベトナムのツーリズム全般の所管機関、ツーリズムビジネス運営のためのライセンスの付与、ツアーガイドの養成及びライセンスの付与、ツーリズムの対象となる資源の管理保全、ベトナムにおけるツーリズム戦略の制定及び履行を所管

(2) ベトナム観光開発研究所（Institute for Tourism Development Research, Vietnam National Administration of Tourism, Ministry of Culture : ITDR）

ツーリズムの運営にかかわる諸課題についての調査研究及びデータの収集・保管機関、ツーリズムにおける環境への影響調査、ツーリズムの対象となる資源の発掘、及び管理・運営・保全についての戦略にかかわる調査研究、ツアーガイド養成のためのカリキュラムの検討及び作成、ツーリズム戦略構築のためのデータの提供及び助言、関係データの収集保管を所管

1-5-2 ベトナムにおけるツーリズム運営の主体

ベトナムにおけるツアービジネスは、主として民間企業及び民間団体が実施し、地域公共団体（Province local government、Regional local government）と提携しつつ運営されている。

また、ツーリズムの対象となる資源は政府機関によって管理・保全され、ツーリズムビジネスにかかわる土地、施設の使用等のライセンス、ツアーガイドのライセンスなども政府機関から付与される。

ツアーガイドの養成については、主として大学及び関係高等教育機関において講座が開設され、講座を受講し、大学課程を修了後、自然科学、歴史・文化、語学のガイド試験の合格を経てライセンスが付与される。

第2章 調査結果

2-1 帰国研修員の活動視察・各関係機関の訪問

2016年3月2日（水）

(1) JICA ベトナム事務所

- ・時間：8:30～9:00
- ・面談者：JICA ベトナム事務所 藤田職員、神田企画調査員、Ms. Pham Thuy Trang（ナショナルスタッフ）

最初に「自然・文化資源の持続可能な利用（エコツーリズム）」コース概要及び帰国研修員のアクションプランにかかわる今回のフォローアップ調査目的について説明した。藤田職員より、現地事務所としてもアクションプランの成果及び結果について把握できていないのが現状であり、このフォローアップ調査によってそれらを把握したいとの期待が寄せられる一方、今後研修を実施するにあたり、アクションプランの作成指導方法等においても、この調査結果を受けて改善すべき余地はあるのではないかとの意見がなされた。また神田企画調査員からは、今回の調査で帰国後の活動が成功している、伸びそうなどころを見つけてきてほしいとの要望があった。

本研修のコースリーダーである新庄氏は、ベトナムにおけるエコツーリズム導入の目的、運営手法も含めて、帰国研修員のアクションプランの成果及び結果を調査し、ベトナムと日本の将来における協力を生かしたいと述べた。



JICA ベトナム事務所を訪問

(2) ベトナム観光局（Vietnam National Administration of Tourism, Ministry of Culture, Sports and Tourism）

- ・時間：10:00～11:00
- ・面談者：Mr. Do Minh Tuan（Director of General Planning and Finance Department）、Ms. Thu Trang Dao（Official）＊帰国研修員

帰国研修員（Ms. Thu Trang Dao）の所属先であるベトナム観光局にて所属長である Mr. Do Minh Tuan を表敬訪問した。続いて帰国研修員（Ms. Trang）よりアクションプランの進行状況についての報告があり、アクションプラン実施の対象地であるラオカイ（Lao Cai）省サパ県で、少数民族により設立されたソーシャル・エンタープライズである Sapa O'Chau をカウンターパートとして支援すべく、Sapa O'Chau の取り組みを分析したうえで、エコツーリズム

の観点からの今後の活動提案内容が示された。また現在は、サパ県の自然環境や伝統文化、また野生生物等の情報を旅行者へ提供するためのリーフレットの作成に向け、データ収集を行っているとのことであった。直面する課題としては、データ収集のための協力体制の構築と、リーフレットのデザインや印刷等、作成にかかわる費用の負担が挙げられたことから、データ収集については新庄氏からバードライフ・インターナショナル・アジアや、ベトナム国内の教育機関等にコンタクトをとるよう助言がなされた。また費用の面については、JICAにおいて帰国研修員の活動を支援する制度があることについての情報を提供した。



ベトナム観光局事務所



アクションプラン進捗状況報告

(3) ベトナム観光開発研究所 (Institute for Tourism Development Research (ITDR) , Vietnam National Administration of Tourism)

・時間：14:00～16:00

・面談者：Dr. Do Thi Thanh Hoa (Deputy Director)、 Ms. Nguyen Hoang Mai (Deputy Head, Research management & International cooperation Division)、 Ms. DINH Thi Hong Nhung (Researcher)、 Ms. TRAN Mai Thi Tuyet (Researcher)、 Ms. DINH Thi Thanh Hien (Researcher) *帰国研修員

ベトナム観光開発研究所 (ITDR) を表敬。所属長である Dr. Do Thi Thanh Hoa から、ITDR を代表して ITDR 及びベトナムにおける観光開発戦略についての説明がなされた。また観光開発と環境保全の両立 (バランス) の難しさ、地域住民との利益共有、地域住民が参加する機会の最大化、現地ツアーガイドとツアー運営会社との連携等、課題について述べられた。

続いて、2011 年度から 2013 年度に研修に参加した 3 名の研修員より、アクションプランの成果等について報告された。

まず帰国研修員 (Ms. Nhung) より、帰国後 2 カ所の地方でワークショップを開催し、エコツーリズム理念の普及啓発を行うとともに、ベトナム政府に対し、エコツーリズムを取り入れた国家戦略案及び実施計画案に係る提案書を提出したことが報告された。

次に帰国研修員 (Ms. Mai) より、バックカン省バベ国立公園 (Ba Be National Park) において地域住民と協力し、現地で幾つかのエコツアープログラムを実施している旨、報告がなされた。

最後に帰国研修員 (Ms. Hien) より、ラオカイ省サパ県において、少数民族による伝統舞踊 (Panpipe Dancing) を通じたエコツーリズムプログラムの進捗状況について報告が行われた。



Dr. Do による ITDR の説明



アクションプラン成果 (Ms. Nhung)



報告会後の集合写真

2016年3月3日(木)

(1) パクゴイ村 (Pac Ngoi Village) ホームステイ (視察) (バックカン省バベ国立公園内)

- ・ 時間 : 16:30~17:30
- ・ 面談者 : Mr. ドゥアン (ホームステイ家庭オーナー)

専門家の一人として帰国研修員 (Ms. Mai) が参加したアジア開発銀行 (ADB) が推進する ADB プロジェクトの実施対象地となったバックカン省バベ国立公園を、帰国研修員 (Ms. Mai、Ms. Hien) とともに訪れた。

まず、国立公園内のパクゴイ村で最初にホームステイを始めた家庭を訪問し、ホームステイ受入人数や運営状況、また今後の展望等について、オーナーのドゥアンさんに話を伺った。ドゥアンさんによると、これまで国内外問わず多くの人々が村を訪れてホームステイを楽しんでおり、現在はそれぞれの受入家庭がばらつきなく、均等に旅行客を受け入れていることから、村民の大事な収入源の一つになっているとのことであった。またドゥアンさんは、「さまざまな国の人々とのコミュニケーションをととても楽しみにしている」とも語っていた。

ただ、陸路においては村内入り口に車高の制限があり、また水路では、乾期にバベ湖 (Ba Be Lake) の水位低下によりボートが運航不可になるため村へのアクセスが滞ることから、ドゥアンさんは旅行客数の減少を懸念し、インフラ整備の充実を切望していた。また、旅行客が称賛する村の環境や雰囲気や損なわないよう、現在の環境を保全し、将来に残していきたいと語っていた。

(2) 地域住民による菓子作り体験プログラム

- ・時間：17:30～19:00
- ・面談者：伝統菓子づくり体験を実施する地域住民夫妻

バックカン省ナム村 (Nam village) において、帰国研修員 (Ms. Mai) のアクションプランで計画されていた地域住民との伝統菓子作り体験プログラムを調査した。本プログラムは地域住民が講師となり、伝統菓子作りを通じて地域の伝統文化・暮らしへの理解を深めるものとして企画された。まだ試験的に実施されているにもかかわらず、実施における準備やプログラム実施のプロセスは大変手際が良く、地域住民主体のプログラムが実施された。

(3) タイ (Tai) 族による伝統舞踊・歌のプログラム

- ・時間：19:30～21:00
- ・面談者：タイ族の舞踊団リーダー及びマネジャー

帰国研修員 (Ms. Mai) の取り組みの一つである、タイ族による伝統舞踊と歌のプログラムを調査した。披露された舞踊と歌は、バベ湖をはじめとする地域の自然環境 (バベ湖の美しい景色、桜の花が咲き誇る様子等) や、故郷・ベトナムを表わしたものであり、舞踊や歌を通じて伝統文化や自然環境保全を学ぶ教育活動として企画されていた。舞踊や歌が始まる前には、必ず「この舞踊や踊りは何を表わしているか」についての説明がなされた。また、観客と一緒に踊りを体験する機会も設けられており、観客がより楽しみながら少数民族の伝統文化を理解できる工夫がなされていた。

グループの代表に話を聞いたところ、グループの構成メンバーは農業や酪農に従事する主婦が多いため、制約はあるものの、今後はもっとパフォーマンスをする回数を増やしたいと思っているとのことであった。また現在は地域の宿泊施設のオーナーによる紹介のみのため、広報媒体が限られていることから、認知度は低いとのことであった。しかしこのプログラムにより得られた収入は地元住民の生活向上の一助にもなるため、地域活性化にもつながると期待されている。



ホームステイ家庭訪問



地域住民と伝統菓子作り体験



タイ族による歌と踊りのパフォーマンス



調査団員も舞踊に参加

2016年3月4日（金）

(1) ナン川（Nang River）～バベ湖（Ba Be Lake）のボートツアー（Buoc Lom～Cam village～Dau Dang waterfall ～Ba Be Lake /バベ国立公園内）

- ・時間：9:00～15:30
- ・面談者：バベ国立公園レンジャー

帰国研修員（Ms. Mai）の取り組みの一つである、バベ国立公園内のナン川～バベ湖のボートツアーを調査した。国立公園のレンジャーとともに Buoc Lom からボートに乗船し、ダウダン滝（Dau Dang waterfall）をめざした。途中、溪谷の成り立ちに係る地質学的特徴を生かし、フウン洞（Puong Cave）をはじめとする、ボートでしか訪問することができないカム村（Cam village）などを訪れ、少数民族による自給自足の生活の様子など、昔ながらの暮らしや文化を視察することができた。その後、ダウダン滝までの山道散策も含めた視察を行ったあと、バベ湖を横断して終了した。



ボート乗り場



フウン洞の地質学的特徴



カム村にて少数民族の暮らしを見学



ダウダン滝

2016年3月5日（土）

(1) カットカット村 (Cat Cat Village) の少数民族及びハモン (H'mong) 族によるパンパイプ舞踊 (Panpipe Dancing Program) (ラオカイ省サパ県)

- ・時間：13:45～15:30
- ・面談者：サパ観光案内所職員

帰国研修員 (Ms. Hien) のアクションプランの対象地であるラオカイ省サパ県を訪れた。同県内のカットカット村では、観光客向けにハモン族によるパンパイプ舞踊が帰国研修員 (Ms. Hien) の取り組み計画のモデルであるとして視察をした。

まず、観光案内所の職員の案内で村を視察しながら、ハモン族の文化、歴史、生活様式等についての詳しい説明を受け、その後パンパイプ舞踊を鑑賞した。

パンパイプ舞踊は踊りや歌で、男と女の出会いやかけひきを表わしながらハモン族の文化を紹介しており、最後には観客もダンスに参加して一緒に楽しめる構成となっていた。またプログラムが行われている施設は、使われなくなった水力発電所の建物を再利用しており、内装は村の風景を再現するとともに、暮らしにまつわる道具や作物が飾られていた。



カットカット村で土産物を売る
少数民族の子どもたち



観客もパンパイプ舞踊に参加

2016年3月6日（日）

(1) Sapa O'Chau 本部 (ラオカイ省サパ)

- ・時間：8:30～9:00
- ・面談者：Sapa O'Chau スタッフ

帰国研修員 (Ms. Trang) のアクションプラン実施におけるカウンターパート、Sapa O'Chau の本部を訪問した。事務所はカフェと少数民族の民芸品店が併設されており、カフェの壁には Sapa O'Chau の活動概要及びサパ県で見られる動植物のイラストや写真が掲示されていた。帰国研修員の計画はサパ県の自然環境や伝統文化、また野生生物等の情報を旅行客へ提供するためのリーフレットの作成だが、今回調査で訪れた場所のいずれにもそのようなリーフレットやパンフレットは見当たらなかったため、実際現地ではこれらの情報の提供が求められているということが確認された。

(2) ハムロン山 (Ham Rong Mountain)

・時間：9:30～11:30

帰国研修員 (Ms. Hien) からの、ハムロン山におけるエコツアープログラム実施についての調査のため、ハムロン山を実際に訪れ、エコツーリズムの資源に関する調査を行った。

その結果、ハムロン山の神話や生息する野生生物といった観光資源が認められ、また、景観や環境保全にかかわる課題が見受けられた。



Sapa O'Chau 事務所



ハムロン山からの景色

2016年3月7日(月)

(1) JICA 持続的自然資源管理プロジェクト (SNRM)

・時間：16:00～17:00

・面談者：小田謙成氏〔日本工営株式会社 SNRM 協働管理 (コンポーネント 3) 担当〕、宮園浩樹氏 (SNRM チーフアドバイザー)、神山真吾氏 (SNRM 専門家)

SNRM に携わる日本工営の小田氏、宮園チーフアドバイザー、及び神山専門家と会談した。最初に当該研修コースの概要について説明、その後、宮園チーフアドバイザーと小田氏よりプロジェクトの概要や経過等の説明を受け、プロジェクトと当該研修の連携の可能性について意見交換を行った。



JICA プロジェクトチームと会談

2016年3月8日(火)

(1) JICA ベトナム事務所

・時間：9:00～10:00

・面談者：JICA ベトナム事務所 神田企画調査員、藤田職員
簡易報告書に沿って調査結果を報告した。

2-2 帰国研修員の活動

前述したベトナムのツーリズム施策の履行における要請に基づき、現在帰国研修員によるケース・スタディとしての取り組みが履行されている。

(1) Ms. Thu Trang Dao (ベトナム観光局)

研修において紹介された、エコツーリズムを実施するためのデータベースとなる「フェノロジーカレンダー（観光資源：自然資源、文化資源、地域資源及び情報、国情報、観光地情報、地域専門家、団体情報などを歳時記形式でまとめたもの）」作成のために、ケース・スタディ実施候補地であるサパ地域におけるデータの収集を行っている。収集後、フェノロジーカレンダーを企画作成（印刷物）している。

また、研修教材として提供されたフィールド・リーフレット（防水用紙を使用、蛇腹折りたたみ形式、両面印刷：地域を特徴づける野生生物、野生植物、文化、風習情報等を紹介）を参考に、ケース・スタディ実施候補地であるサパ地域におけるフィールド・リーフレットの作成（英語及び民族語）を企画し、同地において少数民族文化の保護と普及、少数民族への利益の還元等を求めて活動しているソーシャル・エンタープライズ「Sapa O'Chau」と提携して展開するケース・スタディでの活用を準備している。

(2) Ms. DINH Thi Hong Nhung (ベトナム観光開発研究所)

ベトナムにおけるツーリズム施策の推進において、近年、顕著になりつつある諸課題の解消のため、「エコツーリズム」理念の導入が有効であるとの認識から、ツーリズム国家戦略及びツーリズム推進マスタープラン実施のためのトレーニングプランと連携した「エコツーリズム国家戦略」作成のため、手引き書「Ecotourism handbook」を AECID (Agencia Española de Cooperación Internacional para el Desarrollo) と提携して作成し、関係機関に提供した。現在、引き続き「エコツーリズム国家戦略」構築に有効なデータの収集・調査研究を行っている。

(3) Ms. TRAN Mai Thi Tuyet (ベトナム観光開発研究所)

現在バベ国立公園において、地域住民の一般家庭、及びホテルやホームステイ等の宿泊施設において、伝統舞踊の紹介プログラムの実施や、伝統菓子作り体験プログラムを試行している。また近郊の河川において、交通手段として使用されるボートを活用し、鍾乳石溪谷、鍾乳洞を流下し、河川沿いに点在する少数民族の集落を訪れるボートツアーを試行している。

(4) Ms. DINH Thi Thanh Hien (ベトナム観光開発研究所)

現在、サパ国立公園の路上において、非組織的、散発的に行われている少数民族による Panpipe Dancing Program が当該観光地の環境を損ないかねないことから、その取り組みを展開するための適切な普及施設（カットカット地区を参考）の整備について精査している。

また、同地域に位置するハムロン山において、環境資源の劣化、オーバーユース、観光者、観光関係利害関係者等の環境保全意識の欠如の改善に取り組む必要性についても検討している。

第3章 結果の分析

3-1 ツーリズムによる弊害についての現状（「エコツーリズム」理念導入の必要性）

今日ツーリズムビジネスの発展に伴い、いくつかの課題が認められるようになった。その結果、その課題解決の手法を求めて「エコツーリズム」理念の導入が検討されている。その主な課題を抽出するならば、下記のようなものである。

(1) 観光資源の劣化、オーバーユースのコントロール

ツーリズム国家戦略及びツーリズム推進マスタープランの下、今日ベトナムに訪れる海外からの旅行者は787万4,312人（2014）、うち、中国が最も多く140万人、その他、アジア諸国、欧米諸国から30万～50万人が訪れている。しかし、訪問する観光地域が集中する傾向があり、またツーリズムにかかわる関係施設の不足、観光者の意識の欠如等から、観光資源及び当該地域に対する負荷の増大が顕著になりつつある。

したがって、「エコツーリズム」要素の一つである「観光資源及び環境に対して最小限の負荷の下で運営されるツーリズム」の運営が求められている。

(2) 観光旅行者、観光事業利害関係者の満足度、意識、及び観光対象国、地域への理解の向上

現在の観光形態は、主として名勝・旧跡の視察、当該地でのレクリエーション、ショッピングなどに偏り、当該地域での滞在も短期間で運営され、一過性のツアーの傾向が強い。結果として多様な地域環境における充実した体験の機会、当該地域住民（少数民族等を含む）との交流などが限定され、当該観光地域ならではの満足度、地域固有の特質や価値の理解が深まらず、ツーリズムの当該地域づくりへの貢献が限定的となっている。

したがって、本課題の解決を求めて「エコツーリズム」要素の一つである「観光旅行者、及び実施者が多様な体験を満足し、地域への理解が高まり、地域のサポーターを育てるツーリズム」の運営が求められている。

(3) 観光業における地域への利益還元

ベトナムにおける観光業の大部分は、首都圏における国内外の観光業者によって運営されており、観光資源を有する当該地域、住民（少数民族を含む）へのツーリズムビジネスにおける経済的利益の還元が必ずしも十分ではない。むしろ観光業による地域生活、地域経済、地域環境への負荷の増大が課題になりつつある。

したがって、「エコツーリズム」要素の一つである「地域及び地域住民に十分な利益の還元が図られるツーリズム」の運営が求められている。

3-2 研修効果の発現に係る阻害要因（課題）と貢献要因

3-2-1 研修の構成について

2011～2015年度の当研修では、講義、討議、実習を適切に組み合わせ、単なる体験、座学で終わらせないように、プログラムの順番も考慮しながら研修スケジュールを構成することにより、研修員のエコツーリズムに対する理解を確実にしている。さらに、トップダウン型とボトムアップ

ブ型双方からエコツーリズムについて学べる機会を提供している。

例えば、環境省国立公園課による講義・討論では国の政府としてのエコツーリズム政策・施策を学ぶ（トップダウン型）。一方で、プログラムの大半を占めている地域住民によるエコツアーの実施では、地域住民からエコツーリズムに係る知恵・経験等を学ぶ講義・討論に加え、研修員が実際にエコツアーを体験する（ボトムアップ型）。

研修員の多くは国の機関（もしくはこれに準ずる機関）、NPO 団体等に所属しているため、国政府としての施策・政策と、地域住民との協働によるエコツアーを活用した地域の発展の両立を図るために、その地域住民と協働する重要性を伝えるプログラム構成となっている。

3-2-2 研修効果の発現に係る貢献要因

当研修の貢献要因は次の3点である。

エコツーリズムの理念・概念を研修員が的確に理解していること（エコツーリズムに対する誤認識の修正）、当プログラムの組み合わせと受入先の協力により、地域住民、関係機関との協働体制構築の重要性を理解していること、そして、コースリーダーによる適切な助言・提案、きめ細やかな配慮がなされていることである。

特に3番目のコースリーダーによる指導は、ファシリテーションの重要性を理解できる本研修に特徴的な貢献要因であり、これにより研修員は残り二つの要因に対する理解を確実にし、帰国後のアクションプランの実施に向けて大きく貢献していることが確認できた。

個々の研修員の理解度、課題に合ったプログラムの調整等や、資料・事例の追加・提供など、個別にきめ細やかに指導していくことが、研修効果を最大限に発現させることができる要因であるといえる。

3-2-3 研修効果の発現に係る阻害要因

調査で訪問したベトナムの研修員は、当研修期間中に作成したアクションプランの履行に向けて帰国後も精力的に活動を行っており、研修員の資質に基づく阻害要因は見当たらなかった。あえて阻害要因を挙げるとすれば、ベトナムという国の事情や理解・認知度向上のスピードの遅さであろう。当研修に参加し、修了したからといって、研修員の業務に対して所属先の手厚い支援が受けられるわけではない。

ベトナムの急激な都市化、工業化の流れのなかで、限られた予算、限られた人材で自然環境の保全を目的としたアクションプランを履行することは容易ではない。このことを理解したうえで、アクションプランの進捗を考察する必要がある。

3-2-4 持続的な取り組みの重要性

フォローアップ調査を実施したベトナムにおいて、調査対象である研修員は当研修を修了後、研修で学んだエコツーリズムに係る知識、経験、体験、取り組みを適切に理解し、おのおのの業務に生かしていた。当研修での理念を理解し、研修員は既に現地パートナーとの協働によるエコツアーの開発や普及啓発事業を企画しており、順調に成果を上げていた。

この成果をより発展させ、エコツーリズムとして確立するためには、今後もさまざまな観点からの精査が必要であり、その精査には時間がかかると思われる。また、現地での地域住民を巻き込んだ精査も必要であると考えられる。

研修員は、地域住民との協働関係の構築に際し直面するだろう困難について、当研修の講義・実習のなかで多くの講師からその対応策やアドバイスを受け帰国しているが、帰国後の計画実施に際し、個々の研修員がこの課題と懸命に向き合っていることが分かった。

苦難や困難を共有し、地域との信頼関係構築に向けて持続的な取り組み（地域住民との交流やミーティング等）を続けていくために、外部からの持続的かつ適切なサポートが必要であると考ええる。

3-3 帰国研修員への提言及び課題等

(1) Ms. Thu Trang Dao（ベトナム観光局）→「エコツーリズム」理念②

【提言】

JICA の帰国研修員の活動を支援する「フォローアップ協力制度」の利用も、資金面をサポートする手段として有効と考えられる。

【課題等】

当該研修員は、帰国後、研修で修得したエコツーリズムの履行について、自国の課題の解決の手法の一つとして採用し、ツーリズム履行のためのデータベースを整備するために、「フェノロジーカレンダー」の作成、及び、ガイドツアーの有効なツールとしての「フィールド・ノート」の出版を企画した。

フェノロジーカレンダーは、観光資源としての自然資源、歴史・史跡資源、文化資源、地域風土資源などについて、その情報、あるいは当該情報にかかわる地域の専門家、関係団体、当該対象地などについて、一年間の歳時日記形式にまとめるもので、ツアープログラムを作成するうえでの有効なデータベースとして、今日広く活用されている。

また、ツアープログラムを実施するうえで、ツーリストに提供するフィールド・ノートは、防水用紙を使用し、蛇腹状の折りたたみ様式、両面印刷のフィールドハンドブックで、当該地域の観察などが期待できる野生生物、訪問する地域の文化や風習、関係行事、産物などを紹介し、フィールドプログラムを充実せしめる有効なアイテムになっている。

研修員は上述のアクションプランの実施を企画しているが、そのためには関係のデータを収集するために、関係大学、研究機関、NGO、当該地域団体や地域住民とのネットワークの構築が求められる。また、フェノロジーカレンダーの作成にあたっては、その価値と普及についても考慮することが求められることから、フェノロジーカレンダー作成のためのワークショップの開催が有意義と考えられる。

一方、フィールド・ノートの刊行にあたっては、関係予算の確保とともに、ネットワークの構成員によるプロジェクトチームによって、その内容が検討されることが想定される。

(2) Ms. DINH Thi Hong Nhung（ベトナム観光開発研究所）

プロジェクトチームの一員として、手引き書「Ecotourism handbook」作成後、現在は「エコツーリズム国家戦略」構築に有効なデータの収集・調査研究を実施中であり、現在のところ同研修員の活動に関する課題及び提言すべき点は見受けられない。

(3) Ms. TRAN Mai Thi Tuyet (ベトナム観光開発研究所) → 「エコツーリズム」理念②、③

【提言】

- ・ 鍾乳石溪谷、鍾乳洞の何を伝えるかを明確にし、その内容を紹介するフィールド・リーフレットの作成・提供、及びその内容に焦点を合わせた適切なインタープリテーションガイドの実施が有効と考えられる。
- ・ 河川沿いの少数民族の集落を訪れるプログラムにおいて、少数民族の何を旅行者に伝えるのかを精査し、加えて旅行者と住民との交流を図るプログラムを構成するのが有効と考えられる。

【課題等】

当該研修員は、帰国後、研修において修得したエコツアープログラムの構築、及びその実施について企画している。国立公園における地域住民にエコツーリズムの履行を通じて、一定の経済的利益の還元を図り、併せて、当該国立公園の価値への理解、及び定住する少数民族への理解を深めることを目的にしている。

当該地域においてエコツアープログラムを実施するにあたっては、ツアープログラムを実施する団体、あるいはコーディネートする団体の設立が求められ、その団体によって、地域住民と提携したエコツアープログラムのデザイン化が履行される。

エコツアープログラムのデザイン化においては、ツアールートへの検討、ルートにおけるエコツアー資源の探査及び精査が求められ、その情報を基に、対象となる野生生物、展開する景観風景、訪れる地域の情報、訪問する少数民族の文化や風習などについて紹介するガイド・情報マップの作成が求められる。

また、既存の交通機関を活用してのエコツアーが想定されているが、観光客を適切にガイドする、エコツアーガイドを養成するために、インタープリテーション研修講座の開講も求められる。

そして、当該地域におけるエコツアープログラムを普及し、展開するために、モデルとなるエコツアープログラムを展開するケース・スタディの実施、及びその結果について評価し、検討するワークショップの開催が有意義と考えられる。

(4) Ms. DINH Thi Thanh Hien (ベトナム観光開発研究所) → 「エコツーリズム」理念①、②、③

【提言】

- ・ パンパイプ舞踊プログラム (Panpipe Dancing Program) を実施する際、プログラムのねらい (何を観光客に伝えるのか?) を明確にすることが重要である。また、演者と観光客との交流の機会を設けることが、地域及び地域住民の理解を深め、観光客の満足度を高めるのに不可欠になる。
- ・ 当該地域における環境保全活動の一つとして、Sapa O'Chau と提携した定期的なごみ一掃イベントの実施は、環境保全のみならず、観光客、地域住民の意識向上にも有効な取り組みと考えられる。
- ・ ハムロン山の神話ストーリーの伝承や少数民族を紹介するガイドツアーの実施、併せて情報リーフレットの作成・配布などが、観光客の満足度を高め、地域及び地域住民への理解を深めるにも有効と考えられる。

【課題等】

当該研修員は、帰国後、当該地域において、研修において修得したエコツーリズムの理念の普及を実践するために、少数民族の文化の適切な紹介、及び当該観光地域の環境保全に配慮した取り組みの展開を企画している。

当該地域は、既に、マストゥリズム等の対象地として活発に利用されているが、その活用は、必ずしも地域への適切な利益の還元、観光地の環境保全、地域の文化の保全に寄与していない。そのことから、地域少数民族の文化を適切に紹介する施設の構築、及び、当該観光地の環境保全、特に散乱するごみの制御を重要な課題として注目している。

少数民族の文化を適切に紹介するために、研修員は、カットカット地区の施設に注目しているが、当該施設は、商業施設としての色彩が強調され、少数民族の文化を訪れるツーリストに適切に紹介し、その理解を深めるものとは必ずしもなっていない。どのような施設が研修員のねらいを実現するために適切であるか、その内容を検討するワーキンググループ等を、地域住民を交えて設置し、精査することが求められるものと考えられる。施設の設置においては、既存の施設の活用も含めて検討することが有意義と考えられる。

また、当該観光地の環境保全にかかわるごみの清掃についての取り組みは、その必要性について広く普及し、人々の関心を惹起するためにも、地域の団体、例えば、Sapa O'Chauなどと提携し、モデル地区を設置して、モデルケースとしてのごみ一斉清掃イベントの実施も有意義と考える。

3-4 研修コースの企画立案に向けた提言

3-4-1 「ビジネス型ツーリズム」及び地域の学校教育との連携についての検討

近年、研修員からは、「ビジネス型ツーリズム」あるいは「環境保全型ツーリズム」とエコツーリズムの関係、両者の連携についての教示が求められており、また、地域において展開されている環境教育に注目した学校教育との提携についても求められている。今回の調査においても、ビジネス型ツーリズムを展開し、さまざまな問題が発生している地域を活動対象地としているケースと、環境保全型ツーリズム導入の必要性が認められる地域を活動対象地としているケースがあることが確認された。

したがってこれらの要望に応えるためには、「ビジネス型ツーリズム」、あるいは「環境保全型ツーリズム」との関係、連携を紹介する研修プログラムの構築が有意義と考える。

今日、「ビジネス型ツーリズム」の運営においては、観光資源、環境への過度の負荷、旅行者の意識向上を求める普及啓発の必要性、対象地域への公平な利益の還元などの課題が浮き彫りになってきている。一方、「環境保全型ツーリズム」の取り組みにおいては、環境への負荷の軽減、環境教育の必要性、地域づくりへの積極的な貢献など、前者と類似する課題が明らかになりつつある。

ゆえにエコツーリズムの理念と戦略の展開は、これらの課題を解決するための一つの手法として導入され、履行されている点を明確にするプログラムの提供が求められていると考えられる。

また、地域の学校教育との提携については、地域で展開するツーリズムが地域づくりに貢献し得るという視点、あるいは地域における次世代の育成に寄与するといった視点からのプログラムの提供も有意義と考えられるが、当該の要望については、霧多布湿原センターが地域の学校教育カリキュラムと提携して展開している「エコツアープログラム」を一つのモデルとして研修内で

紹介している。

研修参加者の大部分は中央政府の行政機関に所属しており、当該国におけるエコツーリズム施策の履行は中央政府が地域を指導し展開するという、トップダウンの手法が主流であるけれども、エコツーリズムの導入・展開においては地域との連携、地域の積極的な参画が不可欠であることから、学校教育との提携を通じて展開される、地域と連携したエコツーリズム施策の履行が有意義と考えられ、当該要望に応え得る研修プログラムの構築が求められているものとする。

3-4-2 研修員との継続的な連絡体制構築と研修関係機関相互の緊密な連携体制の確保

本フォローアップ調査で訪問した研修員が帰国後、研修の成果を発揮し、アクションプランを実行に移していくためには、研修員が直面している課題や困難に対し、適切なサポートを受けることができる体制が不可欠である。

例えば、帰国研修員の一人はマーク・ブラジル氏のテキストのようなフィールドマップを作成するにあたり、予算の確保に加えて、データ収集のための協力先についてどのように探してよいのが課題であった。これに対し調査団より、JICA から研修員に対する支援があること、バードライフアジア等に連絡すること等の助言を行った。

このことから、日本とベトナムで距離的に離れてはいるものの、継続的な連絡体制を構築し、研修員に対し適切なタイミングでの確に助言・支援できる環境を整備することが、研修員の帰国後の活動に有効に働き、また、現地が抱える課題をより具体的にくみ取ることでタイムロスなく当研修に反映していくことが可能となると考える。

さらに、ベトナムで展開されているさまざまな JICA プロジェクトと本件研修との連携を図ることができれば、環境問題の解決の糸口となる有機的なネットワークを生み、課題の解決に研修員自らが大きく貢献していくことが可能となるだろう。

また、研修プログラムの構成上、天候、気象に左右される場合や、受入先、講師の都合等による突発的な変更を余儀なくされる場合もあるが、最大限の研修成果を提供するため、今後とも受託機関、講師、JICA との連携を密にして研修の充実に努めたいと考える。

3-5 まとめ

ベトナムにおいては、ツーリズム国家戦略、ツーリズム国家マスタープランが構築され、さらに地域自治体においては、それぞれ地域（Province、Regional）においてマスタープランが作成され、ツーリズム施策が推進されている。

またその履行においては、施策の構築、履行のために必要なデータベース、企画立案のための理念、情報、技術の更新等にかかわる調査・研究、必要な助言、勧告の検討をする専門的機関と施策の実施、履行を所管する機関を分掌し、202-2030年の国家施策として履行されている。

一方、近年本施策の履行の過程において顕著になりつつある、観光業における諸課題の解消のために、「エコツーリズム」理念の導入が観光施策の一つとして注目されつつある。

本邦において実施している当該研修はこれらの要請に応えるもので、研修員は自国の課題を見極めつつ諸研修プログラムを受講し、修了時に自国の課題解決のためのアクションプランを作成、帰国後、前述の取り組みを展開している。現在、ベトナムにおいて、いくつかの関連する JICA プロジェクトが進められており、本研修との提携が、両取り組みに有意義であることが認められた。

付 属 資 料

1. 帰国研修員リスト
2. アクションプラン（活動計画）及びプログレスレポート（帰国後活動報告）＊
＊ただし、提出者のみ付属
3. 帰国研修員プレゼン資料
4. 訪問先プレゼン資料
 - 4－1 Vietnam tourism development & policies
 - 4－2 Institute for Tourism Development Research
 - 4－3 Babe National Park Map
5. 調査団・コース内容説明資料
6. 収集資料リスト

1. 帰国研修員リスト

課題別研修「自然・文化資源の持続可能な利用(エコツーリズム)」 帰国研修員リスト
(2011年～2015年)

【ベトナム】

	氏名	研修参加時の所属先	受入期間	
1	Ms.Thu Trang DAO	Official, Finance and Planning Department, Vietnam National Administration of Tourism	2015/9/1	2015/10/13
	トゥラン	観光局 財政企画課担当官		
2	Ms.DINH Thi Thanh Hien	Researcher, Science Management and International Cooperation Division, Institute for Tourism Development Research	2013/7/23	2013/9/3
	ヒエン	観光開発研究所 科学管理国際協力部門 研究員		
3	Ms. TRAN Mai Thi Tuyet	Researcher/Information -Science and Technology Division, Institute for Tourism Development Research('97)	2012/8/20	2012/10/2
	マイ	観光開発研究所 情報局 科学技術部門 研究員		
4	Ms. Dinh Thi Hong Nhung	Researcher, Training and International Cooperation Division, Institute for Tourism Development Research	2011/8/22	2011/10/5
	ニユン	観光開発研究所 研修・国際企業部門 研究員		

2. アクションプラン（活動計画）及びプログレスレポート（帰国後活動報告）

アクションプラン（活動計画）

INTERIM REPORT

“Ecotourism for Sustainable Use of Natural and Cultural Resources”

Name: Dinh Thi Hong Nhung

Country: Vietnam

1. Introduction

On 1960, Vietnam Tourism Company was established, marking the start of Vietnam tourism. With a history of more than 50 years but only until the past 20 years, that tourism has noticeable development, both in the number of tourists and in facilities and infrastructure.

Tourism has brought positive impacts to the socio-economy, such as bringing in the foreign currency; creating more jobs for women; improving life quality in rural areas. However, the fast growth of tourism also has cause negative effects, especially to the environment and natural resources, which Vietnam tourism depends greatly on.

Vietnam tourism, therefore, is aiming for a sustainable and responsible development. This is emphasized in the Draft of Vietnam Tourism Development Strategy for 2011 – 2020, vision to 2030. The Strategy goes along with the Socio Economic Development Strategy 2011 – 2020, currently prepared by the Government of Vietnam.

Vietnam National Administration of Tourism (VNAT), with Institute for Tourism Development Research (ITDR) as a counterpart, has set up the project “Capacity building support for Vietnam tourism sector in implementing Vietnam tourism development strategy for 2011 – 2020, vision to 2030”. After applying to the Spanish Agency for International Development Cooperation (AECID) and getting sponsor from Spain Government, the project is set to conduct on 2012.

There are six activities, with Activity 5 is “Orientation of ecotourism development and management in Vietnam”. The objective of this activity is to develop ecotourism effectively to support sustainable tourism development goal and poverty reduction in Vietnam by preserving biodiversity and cultural identities of local communities.

2. The applicability of Japanese methods

From the aforementioned activity, we expect to achieve these following outputs:

- Standards for an ecotourism site/area
- Forms and procedures for assessment and awarding of certificate to an ecotourism site/area
- Vietnam ecotourism handbook

Japan’s methods and experiences are very valuable for this project. Japan’s Law for the Promotion of Ecotourism and Basic Ecotourism Promotion Policy will be the study case when we compose the handbook and set up standards and criteria for an ecotourism site/area. The methods of establishing a network of locals and related parties for ecotourism and nature

conservation, as well as promoting ecotourism in consideration of environment will also be a part of our research for the book.

We plan to create a system to assess and award certificate to an ecotourism site/area. This idea has similarity to the grand design certification of Japan.

3. Plan of action

3.1 Purpose

This action plan is to support and conduct the activity “Orientation of ecotourism development and management in Vietnam” of the project “Capacity building support for Vietnam tourism sector in implementing Vietnam tourism development strategy for 2011 – 2010, vision to 2030”. The goal is to establishing a handbook on ecotourism and raise awareness, specialized knowledge for tourism officials and tourism staffs at provincial level to carry out eco-tour planning and management.

3.2 Target area and population

This plan aims to provide necessary knowledge and information for tourism officials in 63 provinces and cities, and for owners and staffs of tourism companies all over the country.

3.3 Necessary activities

To conduct Activity 5 “Orientation of ecotourism development and management in Vietnam”

- Establishing Vietnam ecotourism handbook
 - Form a group of experts to compose the ecotourism handbook
 - Organizing 03 specialized workshops to gather opinions and comments
 - Revising the content of the handbook
 - Publishing the handbook
 - Promotion and advertisement the ecotourism handbook
- Training course
 - Organizing 02 training courses to introduce the ecotourism handbook and the procedure for ecotourism site recognition
 - Technical assistance for local experts

On the project proposal to AECID, this activity has 02 training courses with the number of participants estimate to be 30 people. These courses are for tourism and national park administrators. I would like to propose another training program with 3 courses, not only for officials but also for staffs of tourism companies all over the country.

- Composing training materials
- Organizing workshop to get comments for the materials
- Revising the materials
- Organizing 3 training courses

3.4 Responsible organization

Vietnam National Administration of Tourism (VNAT) is the organization in charge of the project “Capacity building support for Vietnam tourism sector in implementing Vietnam tourism

development strategy for 2011 – 2010, vision to 2030”. Institute for Tourism Development Research (ITDR), as a counterpart of VNAT, is going to cooperate closely and responsible for some parts of this project. The project also has international consultants, who are experts introduced by AECID.

3.5 Budget

The project was applied to get sponsor from Spain government and was accepted. The total budget for the activity “Orientation of ecotourism development and management in Vietnam” is €25.000

No.	Content	Estimated cost (€)
1	Technical assistances for local experts	8,000
2	Organizing 3 specialized workshop	3,000
3	Publishing the handbook	2,000
4	Promotion and advertisement	1,000
5	Organizing 2 training courses to introduce Ecotourism handbook and procedure to recognition ecotourism site	8,000
6	Project management and follow up activities	1,000
7	Interpreter for international experts, translation documents from Vietnamese to English and vice versa	2,000
	TOTAL	25,000

Estimated budget of the training program for tourism officials and staffs

No.	Content	Estimated cost (\$)
1	Composing training materials	3,000
2	Organizing workshop	1,000
3	Organizing 3 training courses	12,000
	TOTAL	16,000

This training program does not have any financial support yet.

3.6 Schedule

	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec
Working on the content of the handbook												
Organizing 3 specialized workshop												
Revising the handbook content												
Publishing the handbook												
Promoting/Advertisement												
Organizing 2 training courses for tourism and national park administrators												
Composing training materials												
Organizing 3 training courses for tourism officials and staffs												
Follow up activities												

“Ecotourism for Sustainable Use of Natural and Cultural Resources”

Name: TRAN MAI THI TUYET

Country: Vietnam

I. Opinions/ comments of Institute for Tourism Development Research (ITDR) on my proposal mentioned in the action plan.

I have hold a discussion to comment on my Interim Report on November 20, 2012.

Participants in the discussion:

1. Dr. Ha Van Sieu – Director of ITDR
2. Dr. Do Thi Thanh Hoa – Deputy Director of ITDR
3. Dr. Do Thi Cam Tho – Head of Research Management and International Cooperation Division – ITDR
4. Dr. Vo Que - Head of Tourism Policy Research Division – ITDR – the expert is in project “ecotourism product development handbook of Ba Be National Park”
5. Dinh Thi Hong Nhung – Researcher of Research Management and International Cooperation Division – the participant took part in training course “Eco-tourism for Sustainable use of Natural and Cultural Resources” in 2011

Some comments:

- Dr. Ha Van Sieu: Should be change the time in the Item 6. Activities schedule for action plan. Actually, all activities will be implemented sooner.
- Dr. Do Thi Thanh Hoa: The budget for the 2nd activity and the 5th activity which they belong the Item 5 are so low.
- Dr. Do Thi Cam Tho: The presentation is too long. The annex 3 is not necessary.
- Dr. Vo Que: In item 5. Responsibility, need to add the supporting of associations such as tourism association, national park association,...

II. Revise my proposed action plan mentioned in the Interim Report.

According to the comments of ITDR, I have revised the following the Item 5 and 6:

5. TABLE: RESPONSIBILITY & BUDGET

No	ACTIVITES	RESPONSIBILITY		BUDGET (Yen)	SOURCE OF FUNDS
		Major responsible agencies	Supporting agencies		
1.	Form a group of experts to design the ecotourism products that base on communities	STDP/PIU Kan	Bac Institute for Tourism Development Research	1,000,000	STDP
2.	Conduct ecotourism product orientation and sharing	STDP/PIU Kan	Bac Respective village	200,000	STDP

	workshop for the community members and local stakeholders		committees, tourism entrepreneurs		
3.	Organizing training course to local tour guides	STDP/PIU Bac Kan	DoCST Bac Kan, BB NP, CBTFGs, VTDMCs, Vietnam tourism association	200,000	STDP
4.	Conduct Trial Tour (pre-familiarization visit) for the selected tour operators/guides & tourists	STDP/PIU Bac Kan	DoCST Bac Kan, BB NP, CBTFGs, VTDMCs	800,000	STDP, Tour operators
5.	Conduct new ecotourism product, packages and activities sharing workshop (for tour operators and tourism stakeholders)	STDP/PIU Bac Kan	DoCST Bac Kan, BB NP, CBTFGs, VTDMCs, Travel association	200,000	STDP, Tour operators, Travel association
	Total			2,400,000	

6. ACTIVITIES SCHEDULE FOR ACTION PLAN

No	Activity	Q4/2012	Q1/2013	Q2/2013
1	Design the ecotourism products that base on communities			
2	Workshop for the community members and local stakeholders			
3	Organizing training course to local tour guides			
4	Conduct Trial Tour (pre-familiarization visit)			
5	Workshop for tour operators and tourism stakeholders			

Abbreviation:

BB NP: Ba Be National Park

CBTFG: Community basic tourism function group

DoCST: Department of Culture, Sport and Tourism

PIU: Project implement unit
STDP: Sustainable tourism development project
TDMC: Tourism development and management committee
VTDMC: Village tourism development and management committee

Actually, 4 of 5 activities have been implemented.

Action Plan
On
Eco- Tourism for Sustainable Use of Natural and Cultural Resource
-2013-
NO. J-1300655
From July 23, 2013 to September 3, 2013

1. Name (D-Number)	Dinh Thi Thanh Hien (D1302710)
2. Country	Vietnam
3. Organization	Institute for Tourism Development Research (ITDR)

1. Introduction

Although Vietnam Tourism has formed and been developing over the past half century, the investment on tourism activities has just been paid attention in recent times. However, the tourism industry has quickly become one of the key economic sectors and contributes greatly to the success of the national economic-society development strategy. The continuous growth of the tourism business, infrastructures and tourist destinations, resorts, hotels, entertainment venues, tourist routes, diverse forms of tourism generated new look for Vietnam tourism.

Besides, the tourism industry has contributed significantly to the economic growth, creating more jobs for women, the preservation and promotion of culture, environmental protection that is positioning itself as the "key economic sector"

*** Problem and Challenge**

ITDR, under Vietnam National Administration of Tourism, has the main tasks as conducting scientific research, formulating tourism strategies, tourism planning... Therefore, deeply understanding many types of tourism including ecotourism, distinguishing types of tourism are very necessary for researchers, specially for junior researchers.

2. The applicability of Japanese methods (what I learn from training course)

- Overview of ecotourism: I can understand more about Nature Tourism (Adventure Tourism, Cultural Tourism, Hunting & Fishing, Ecotourism) and distinguish between Eco-cultural tourism and eco-Spiritual Tourism

- Five steps from “treasure hunting” to regional development: This is an important lesson for the sustainable development of the local culture, the role of local communities is paid attention and the local communities can get the sharing benefits. This is an essential link in the ecotourism treasure. It is very useful for my research. I will apply it to the action plan after coming back to my country (second action).

3. Plan of action

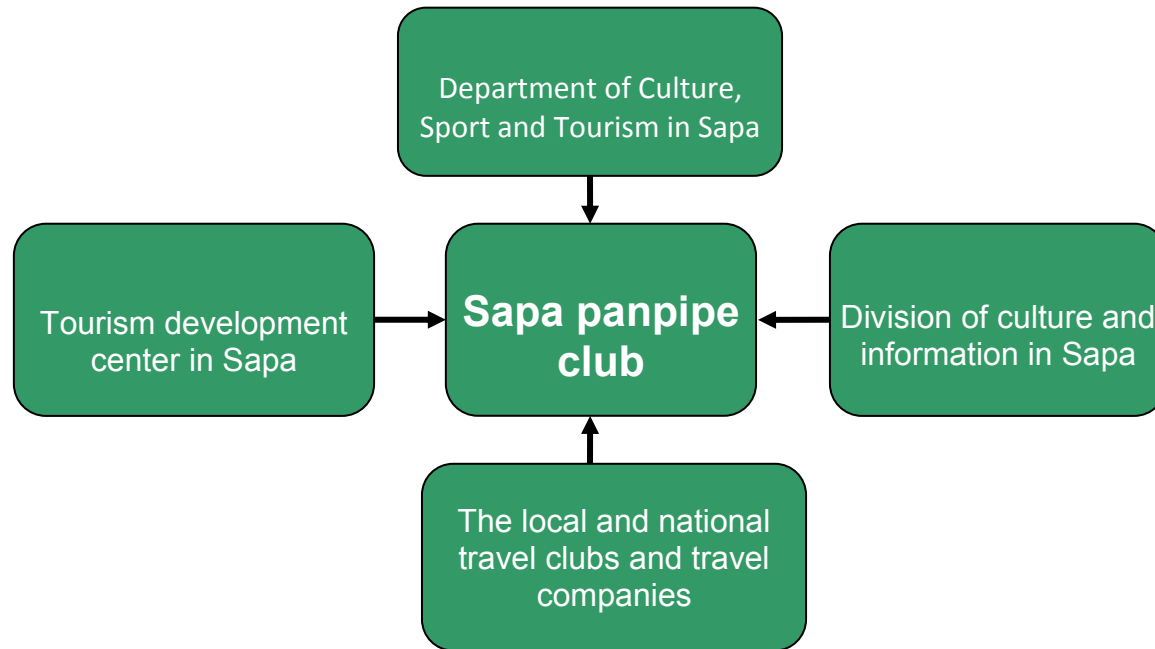
Activities	Detailed Action	Target Group	Expected Outcomes	Implementing Organization	Estimated Budget And Financial Sources	Impact
1. Organize workshop in ITDR	- Share the information about ecotourism, foreign experience about conservation and development resources, I learned during this training course with my colleges, some students in university have tourism faculties	- Staff of related divisions of ITDR - University of Social Sciences and Humanities	Raise comprehension about ecotourism, and Access the method of treasure hunting for ecotourism in Japan	- ITDR - University of Social Sciences and Humanities	500 \$ (from the tourism development budget of ITDR)	~ 40people will be attend this workshop

<p>2. Establish a H'mong panpipe dancing club in Sapa, Laocai, Vietnam (including volunteer panpipe artists)</p>	<p>- Organizing the club, guiding on some pilot activities</p>	<p>Artists from H'mong minor ethnic group</p>	<ul style="list-style-type: none"> - Promoting, restoring the performances of H'mong panpipe - Providing income for club's members 	<ul style="list-style-type: none"> - Department of Culture, Sport and Tourism of Lao Cai as the authorities on tourism business will propose and integrate the mechanisms and policies to support the development of this type - Division of Culture and Information in Sa Pa will be the direct management agencies, guide the formation and maintenance of the club, inspect, supervise, coordinate, support, facilitate for the club's development. - Tourism business will support in product orientation accordance with the market, initiate marketing activities, promote the club if possible. 	<p>~ This activities does not have any financial support yet.</p>	<p>~10-20 members</p>
--	--	---	--	---	---	-----------------------

4. Activities Schedule

	Oct/ 2013	Nov/ 2013	Dec/ 2013	Jan/ 2014	Feb/ 2014	Mar/ 2014	Apr/ 2014	Sep/ 2014	Nov/ 2014
Working on the content of the workshop									
Organizing 01 workshop									
Meeting with Department of Culture, Sport and Tourism in Lao Cai to make plans, agreed to establish the club									
Meeting with Sapa village artisans to synthesize their desire									
Agreeing with the members and tourism management agencies, local governments on how to manage and operate the club									
Opening the club									
Running the club									
Follow up activities									

Organizations supported H'mong panpipe club:



Progress Report

on

Eco- Tourism for Sustainable Use of Natural and Cultural Resource
-2013-

NO. J-1300655

From July 23, 2013 to September 3, 2013

1. Name (D-Number)	Dinh Thi Thanh Hien (D1302710)
2. Country	Vietnam
3. Organization	Institute for Tourism Development Research (ITDR)

1. Questionnaire about your presentation.

1) Did you share the knowledge and experiences you had and obtained in Japan?

Yes, I realize that the knowledge learned in Japan in 1.5 months is very important and useful for the work of the researchers in my institute. They can use it as research material in the study applied for Vietnam tourism.

2) How did you share?

After finishing the training program and coming back to Vietnam, I have made a report on the content of the program, my experiences and knowledge that I have obtained through the training to the Director of Vietnam National Administration of Tourism (VNAT). I also had a brief presentation to the director of my institute and the head of my division. I consulted with the following expert about the action plan that I proposed in the Interim report:

- Dr. Ha Van Sieu, the director of the Institute for Tourism Development Research (ITDR)
- Dr. Do Cam Tho, the deputy head of Research Management and International Cooperation Division, ITDR

Dr. Sieu have some comments about my action plan:

According to the strategy of the Vietnam tourism development until 2020, vision to 2030, the eco-tourism is one of the types of development should be focused, so this knowledge of eco-tourism is very important and necessary.

3) To whom did you share?

I have shared my knowledge with my colleagues, specially for junior researchers at a small workshop.

4) How many people were involved?

There are more than 20 people that have read my report.

2. Revised points of Action Plan

My Action Plan has 02 activities: Organize workshop in ITDR and Establish a H'mong panpipe dancing club in Sapa, Lao Cai, Vietnam (including volunteer panpipe artists)

For the first activity, I've done and achieved successful outcome. For second activity, I am continuing to pursue. However, there are some difficulties in contacting and working with the Department of Culture, Sports and Tourism Lao Cai and Sapa town community to participate in the management team to establish and maintain the Khen club.

3. PROGRESS OF YOUR ACTION PLAN

Activities	Outline	Duration	Impact	Attach some photos if any
Organize workshop in ITDR	<ul style="list-style-type: none"> - Presentation about Overview of ecotourism - Efforts for Ecotourism in Local Community (construction and protection National park, Ramsar site...) - Five steps from "treasure 	2,5 hour	20 peoples	

	<p>hunting” to regional development:</p> <ul style="list-style-type: none"> + The first step – to search treasures: resource investigation + The second step – to polish treasures: knowledge of the treasure’s value + The third step- to boast of treasures: to develop pride in the region + The fourth step- to convey information on treasures + The fifth step – to establish treasures: to create new treasures by applying them/from creating new things to creating industries 			
<p>Establish a H’mong panpipe dancing club in Sapa, Laocai, Vietnam (including volunteer panpipe</p>	<ul style="list-style-type: none"> - Have a short meeting with Department of Culture, Sport and Tourism of Lao Cai make plans, agreed to establish the club - Have meeting 	<p>01 hour</p>	<p>5 peoples</p>	

artists)	with Chairman of Responsible Tourism Club in Ha Noi, Viet Nam for support establish a H'mong panpipe dancing club in Sapa, Lao cai			
----------	--	--	--	--

**Action Plan
on
Eco-tourism for Sustainable Use of Natural and Cultural Resources (B) 2015
NO. J-1504193**

From Sept 1 to Oct. 13, 2015

1. Name (D—Number)	Ms. Trang Dao
2. Country	Vietnam
3. Organization	Vietnam National Administration of Tourism

1. INTRODUCTION

- **The most applicable program during this course to solve your target problem**
Kirritapu wetland program
- **Target problem**
Low quality of local tour guides
- **Target Area**
Sapa district
- **Target group**
Tour guides (minority people) in Sapa O Chau, a social enterprise, owned by an ethnic woman in Sapa

PROPOSED PLAN OF ACTION (Realistically and Pragmatically)

Activities		Expected Outcomes	Implementing Organization	Estimated Budget and Financial Sources
Support for the organization in developing their products and services	Conducting a research to evaluate qualities of tour guides	Support and improve tour guides' qualities	Myself	No budget
	Discuss with the tour guides about the qualities and how to improve their skills and qualities.			

	Make a draft of recommendations			
--	---------------------------------	--	--	--

2. ACTIVITIES SCHEDULE

Oct 15	Nov 15	Dec 15	Jan 16	Feb 16	Mar 16	Apr 16	May 16	Jun 16
Conducting a research to evaluate qualities of tour guides			Discuss with the tour guides about the qualities and how to improve their skills and qualities.			Make a draft of recommendations		

**Progress Report
on
Eco-tourism for Sustainable Use of Natural and Cultural Resources (B) 2015
NO. J-1504193**

From Sept 1 to Oct. 13, 2015

1. Name (D—Number)	Ms. Trang Dao
2. Country	Vietnam
3. Organization	Vietnam National Administration of Tourism

**A supporting research on enhancing business operation of the social enterprise –
international tour operator Sapa O’Chau in Sapa, Lao Cai province, Viet Nam**

1. Introduction

According to the report I prepared on October 2015, I intended to support Sapa O’ Chau (SOC) to improve their tour guides’ skills. However, because of some several reasons, I could not visit Sapa to interview directly them. Last December, I had a lucky chance to meet and discuss with Ms. Shu Tan, the director of the enterprise when she was in Ha Noi. After that interesting discussion, I’ve thought about some slight changes on my action plan. Briefly, instead of focusing on training their tour guides, I share with them some recommendations on their current business activities.

Those details shall be presented as following structure. The report shall first draw general information about Sapa O’Chau before providing a SWOT analysis to recognise internal and external factors influencing on the organisation’ s activities. From those evaluations, the action plan will be proposed.

2. Sapa O’Chau – Background information

Sapa O Chau is a social enterprise and the only international tour operator, owned the minority of Sapa.

The SOC’s key business features:

- Young ethnic leader: Ms. Shu Tan was listed among “The 30 under 30” of Forbes Vietnam Magazine.
- Main market: English-speaking customers, especially who interested in responsible travel and eco friendly tours.
- Main products/services:
- + Tour guides: Local people

- + Tour programs (trekking, climbing, visiting villages tours): in hamlets/villages surrounding Sapa , Hoang Lien Son National Park (Fansipan tour).
- + Close collaboration with local community
- Financial sources: profits mainly from tours and cafe shop; and few from fundings.
- Direct support for community: organising classes for poor local children, taking care for them, guiding their future careers' choices; and, creating jobs.

Please have a look on following video and website, respectively for details

<https://www.youtube.com/watch?v=pvN1LcRM2qE>

<http://sapaochau.org/>

3. SWOT analysis

According to current evaluation on both internal and external factors, the table below shall give a SWOT analysis in order to give some recommendations for this organisation.

1. Internal factors (PRIMO-F analysis)	Strengths	Weakness
1.1. People	- Local ethnic employees	- Lack of investments in enhancing experiences and training professional skills
1.2. Resources	- Strong traditional culture	- Few additional services with low financial supports
1.3. Innovation and Ideas	- Good co-operations with other international tour operators; - Strong linkages with local communities (their services/products always are in line with benefiting for the locals)	- Require niche markets for those activities, mostly not from domestic market
1.4. Marketing	- Good uses of social media platforms and online marketing; - Strongly focus of niche market who are interested in travelling responsibly	- Promotion and advertisements in English only as domestic market spent few attention on SOC's activities
1.5. Operation	- Good local supply chain (from attracting visitors to operating tours and combining with homestay and traditional ethnic services)	- Lack of developing more additional services/products

1.6. Finance	- Good uses of profit to cover SOC's works while still keep funding for poor children	- Lack of further funding on finance and training to develop their skills and additional objects
2. External factors (PESTLE analysis)	Opportunities	Threats
2.1. Political factors	- Policies supporting for the minority communities	- Relying heavily on public supports (may be)
2.2. Economical factors		
- Many new investments in infrastructure; hotels and other high-standard accommodations	- Increase number of visitors in Sapa, especially domestic group	- More pressure on competitive environment, especially services from the ethnic (e.g: homestay)
- Cable cars to Fansipan		- Reduce uses of traditional tours to Fansipan and attractiveness of the destination to visitors as crowded group
2.3. Socio-Cultural factors	- Traditional culture of the minority	- Increase participation of the Kinh people (who are moving/travelling from lowlands) → differences in living styles
2.4. Technological factors	- Effective supports from online channels to communicate with their customers	- Higher competitive environment
2.5. Legal factors	- Law on social enterprises help them to run in a more legal way	- Higher competitive environment
2.6. Environment factors	- Beautiful landscapes and rich biodiversity	- Negative impacts from economic development: waste, hunting, lack of clean water, air pollution, etc

Table 1. SWOT analysis

4. Recommendations

From eco-tourism term, some recommendations and key successful features shall be proposed in order to strengthen the SOC business activities and benefit for the local community:

Recommendations	Purposes	Call-to-actions	Challenges	Temporary solutions
1. Introducing to visitors about traditional culture and natural beauties (species of animals, flowers, etc)	<ul style="list-style-type: none"> - Raising visitors' awareness and educating them about the local environment - Diversifying products and services 	<ul style="list-style-type: none"> - Collecting information; 	<ul style="list-style-type: none"> - Difficult to collect information in details 	<ul style="list-style-type: none"> - Looking for in some library; - Asking researchers; - Contacting with Management board of Hoang Lien Son National Park. - Building a "soft bank" of data and keep update in the chosen period
		<ul style="list-style-type: none"> - Designing brochures, souvenirs (handbooks, notebooks, bookmarks, calendars, etc) *Note: some for free, some for sale 	<ul style="list-style-type: none"> - Low financial sources; - Weak employees 	<ul style="list-style-type: none"> - Starting with simple products - Learning from online channels (youtube, bloggers, other websites and social media platforms)
		<ul style="list-style-type: none"> - Marketing and purchasing: + Direct sale: some special products in the Cafe shop; + Other commercial products: online sale or looking for other distribution channels 	<ul style="list-style-type: none"> - Lack of human resources 	<ul style="list-style-type: none"> - Employing well-trained part-time/full staffs (online or offline)

<p>2. Developing tours for domestic market (partly focusing on the youth)</p>	<ul style="list-style-type: none"> - Encouraging the Vietnamese visiting Sapa in a more responsible way (benefiting and understanding about the destination) - Expanding their source market - Promoting and inspiring social enterprise to young Vietnamese audiences - Calling for domestic supports (volunteers as teachers, designers, etc) 	<ul style="list-style-type: none"> - Developing Vietnamese information; - Preparing new market research and designing suitable products and services - Advertising through social media channels and national radio 	<ul style="list-style-type: none"> - Lack of human and finance resources - Require huge efforts on promotion and advertisement 	<ul style="list-style-type: none"> - Employ online channels, words of mouth and electronic words of mouth
<p>3. Building product: from farm to table (in homestay, cafe shop, etc)</p>	<ul style="list-style-type: none"> - Enhancing visitors' understands on local agriculture, traditional cuisine. - Creating additional services and products. - Spending more space for the locals to participate in tourism. 	<ul style="list-style-type: none"> - Collecting and summarising information about traditional cuisine, agriculture. - Establishing them in a more suitable way to fit with the customers (help users to understand, be interested in and join in). - Preparing guidance and keep controlling on products' quality 	<ul style="list-style-type: none"> - Requiring a well-organised system on agriculture which is quite weak now in the site 	<ul style="list-style-type: none"> - Starting from the most simple and available things

		- Promoting and purchasing them in homestay, local providers and the cafe shop.		
--	--	---	--	--

Table 2. Recommendations

Key successful features:

- Authentically promoting and advertising – always telling the truth to customers;
- Keeping close collaborations with local communities;
- Training and guiding for the children (who they are supporting) to develop their future abilities.
- Building strong and effective supply chain (transportation, tour programs, foods, accommodations);
- Keep controlling the qualities of their products and services;
- Respectfully traditional culture and nature
- Creating close contacts with customers and keeping on tracks with their responses about the products and services.

5. Conclusion

This report highlights some key features and proposes with purpose of improving the Sapa O Chau business activities. Although the writer tries to give some realistic proposes based on the discussion with the leader and personal evaluations, the report still contains some limitations such as lack of detailed demands on finance and human resources. Hopefully, it could be finished after being sent to the SOC and run in the reality.


ACTION PLAN - SAPA O CHAU

- Reporter: Ms. Trang Dao
- Organisation: Vietnam National Administration of Tourism



The slide features three logos at the bottom: JICA on the left, the Vietnam National Administration of Tourism logo in the center, and the Vietnam Timeless Charm logo on the right. The Vietnam National Administration of Tourism logo includes the text 'COMMISSIONER OF TOURISM, SPORTS & CULTURE' and 'VIET NAM NATIONAL ADMINISTRATION OF TOURISM'.

Introduction



Sapa O Chau

- A social enterprise
- The only international tour operator, owned the minority of Sapa in Sapa district, Lao Cai province
- Young ethnic leader: Ms. Shu Tan was listed among “The 30 under 30” of Forbes Vietnam Magazine

<https://www.youtube.com/watch?v=pvN1LcRM2qE>



Introduction

- Main market: English-speaking customers, especially who interested in responsible travel and eco friendly tours.
- Main products/services:
 - + Tour guides: Ethnic people;
 - + Close collaboration with local community
 - + Tour programs (trekking, climbing, visiting villages tours)
- Financial sources: profits mainly from tours and cafe shop; and few from funding.
- Direct support for community: organising classes for poor local children, taking care for them, guiding their future careers' choices; and, creating jobs.

SWOT analysis

1. Internal factors (PRIMO-F analysis)	Strengths	Weakness
1.1. People	- Local ethnic employees	- Lack of investments in enhancing experiences and training professional skills
1.2. Resources	- Strong traditional culture	- Few additional services with low financial supports
1.3. Innovation and Ideas	- Good co-operations with other international tour operators; - Strong linkages with local communities (their services/products always are in line with benefiting for the locals)	- Require niche markets for those activities, mostly not from domestic market
1.4. Marketing	- Good uses of social media platforms and online marketing; - Strongly focus of western market who are interested in travelling responsibly	- Promotion and advertisements in English only as domestic market spent few attention on SOC's activities
1.5. Operation	- Good local supply chain (from attracting visitors to operating tours and combining with homestay and traditional ethnic services)	- Lack of developing more additional services/products
1.6. Finance	- Good uses of profit to cover SOC's works while still keep funding for poor children	- Lack of further funding on finance and training

SWOT analysis

2. External factors (PESTLE analysis)	Opportunities	Threats
2.1. Political factors	- Policies supporting for the minority communities	- Relying heavily on public supports (may be)
2.2. Economical factors -New investments in infrastructure -Cable cars to Fansipan	- Increase number of visitors in Sapa, especially domestic group	-High competitive -Reduce uses of traditional tours to Fansipan
2.3. Socio-Cultural factors	- Traditional culture of the minority	- Increase participation of the Kinh people
2.4. Technological factors	- Effective supports from online channels	- Higher competitive environment
2.5. Legal factors	- Law on social enterprises help them to run in a more legal way	
2.6. Environment factors	- Beautiful landscapes and rich biodiversity	- Negative impacts from economic development

5

Recommendations

1. Introducing to visitors about traditional culture and natural beauties (species of animals, flowers, etc)
2. Developing tours for domestic market (partly focusing on the youth)
3. Building product: from farm to table (in homestay, cafe shop, etc)

Sapa Chau



6

Key successful features:

- Authentically promoting and advertising – always telling the truth to customers;
- Keeping close collaborations with local communities;
- Training and guiding for the children (who they are supporting) to develop their future abilities
- Build strong supply chain (transportation, tour programs, foods);
- Keep controlling the qualities of their products and services;
- Respectfully traditional culture and nature
- Creating close contacts with customers and keeping on tracks their responses on the products and services.


Sapa  Chau 



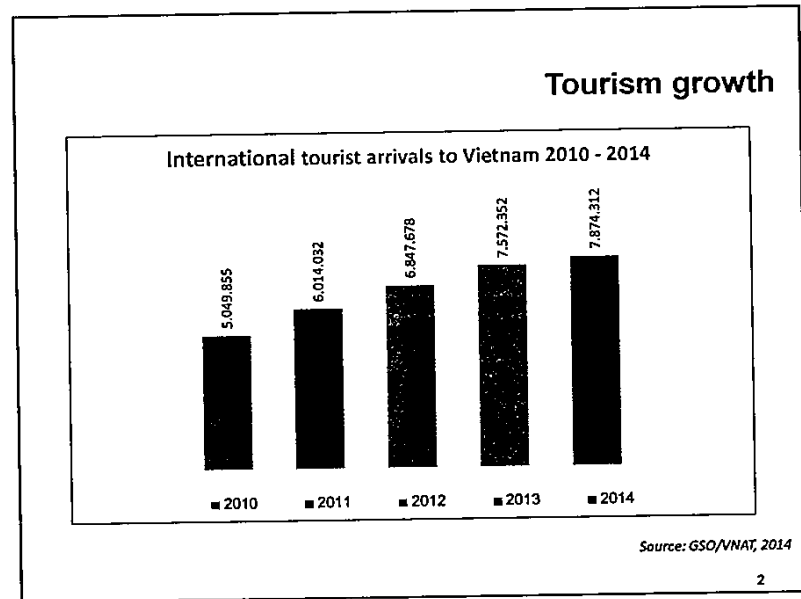
8

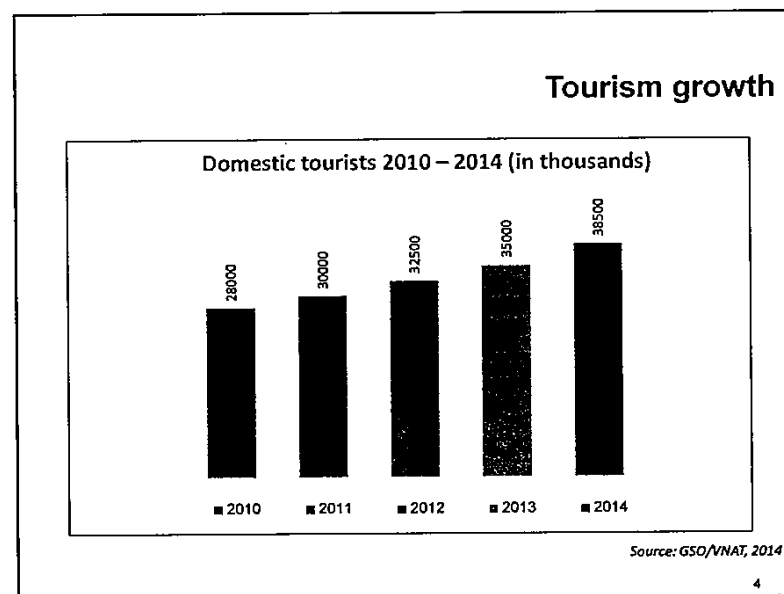
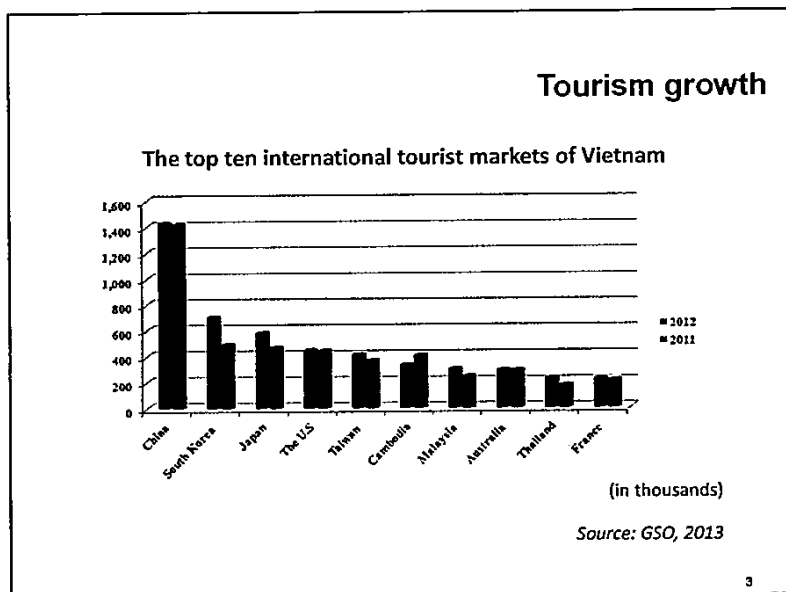
3/2/2016

Vietnam tourism development & policies



1





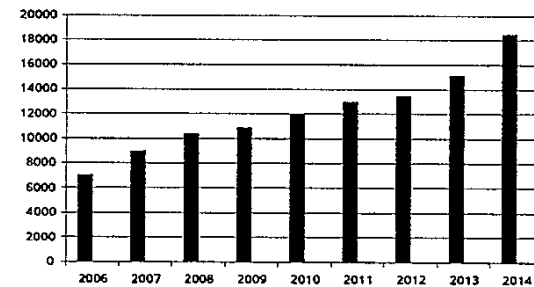
Tourism accommodation

Year	Number of tourism accommodation
2006	7,000
2007	8,500
2008	10,000
2009	10,500
2010	12,000
2011	13,000
2012	13,500
2013	15,000
2014	18,000

Source: VNAT, 2014

Tourism accommodation

Number of tourism accommodation increased in Vietnam 2006 - 2014



Source: VNAT, 2014

International tour operators

Total international tour operators licensed (units)	1,428
Number of licensed tour guides (person)	15,414
Number of domestic tour guides (person)	6,686
Number of international tour guides (person)	8,728
Number of on-site tour guides (person)	Tens of thousands
Number of training institutions nationwide authorized by VNAT to provide short-term tour guide training courses (institution)	42

Type of entity	2013	2014
100% State-owned company	97	102
Foreign-invested company	421	454
Limited liability company	845	942
Private company	3	0
Joint venture company	15	15
Total	1303	1423

Source: VNAT, 2014

Vietnam tourism policies

Vietnam tourism strategy and master plan to 2020, vision to 2030

Development vision

“Sustainable tourism development in the direction of quality, branded, professional, modern development; effectively exploiting and concentrating all national resources and advantages; enhancing interdisciplinary, inter-region, socialization and role of enterprises”.

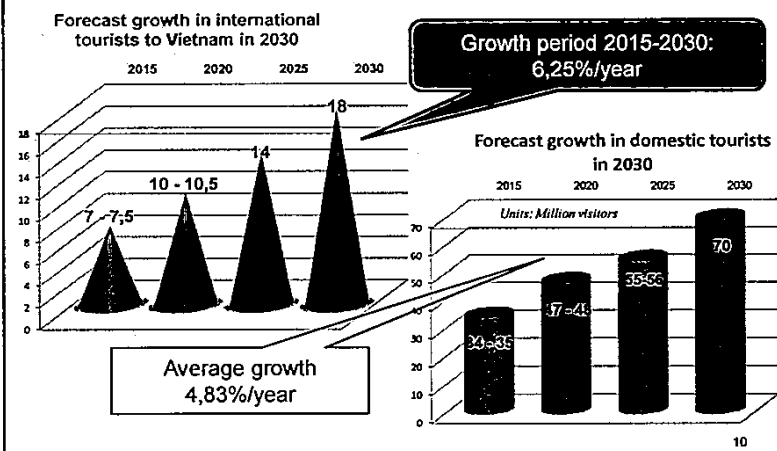
Vietnam tourism policies

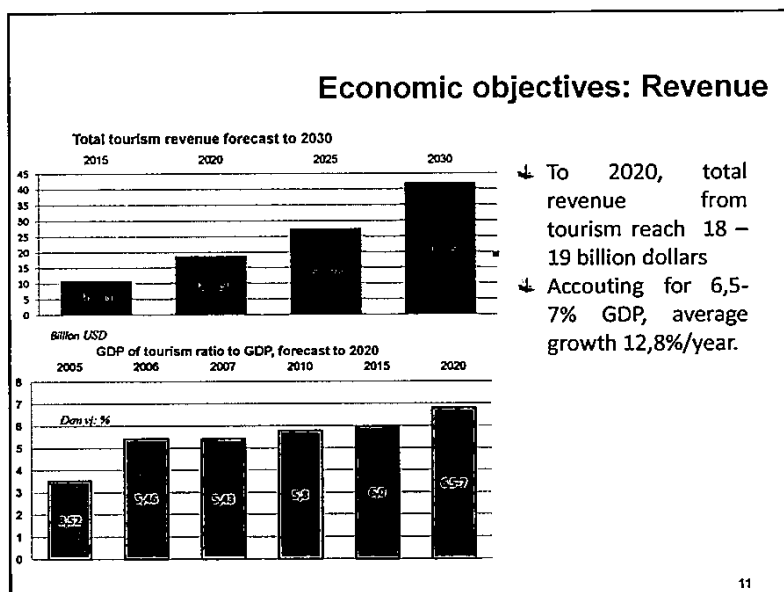
Vietnam tourism strategy and master plan to 2020, vision to 2030

Objectives

- By 2020:
 - Tourism would have become a key economic sector.
 - Tourism products would have high quality, diversity and competitiveness, and they are imbued with national identities and environmental friendly.
 - Tourism sector is modern and professional with relatively uniform technical infrastructure.
- By 2030, Vietnam strives to become a nation with developed tourism sector.

Economic objectives: Visitors





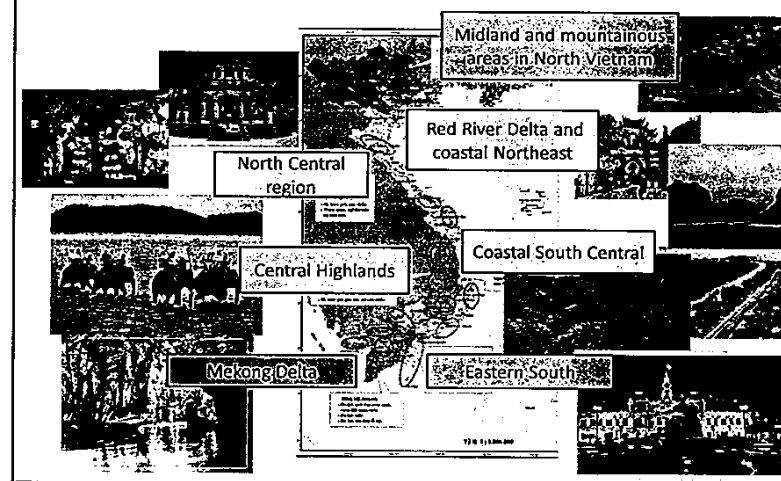
- ### Solutions
1. Tourism products
 2. Development of infrastructure and technical facilities for tourism
 3. Human resource development for tourism
 4. Market development, tourism promotion and branding
 5. Investment and policies for tourism development
 6. International cooperation in tourism
 7. State management in tourism
- 12

Tourism products

- Priority marine tourism with international scale and stature. Priority marine resort tourism, sightseeing and water sports, marine ecology.
- Developing culture tourism as a foundation. Priority products associated with heritage, festivals tourism, exploring cultural, the local lifestyle, craft villages and community.
- Developing eco-tourism, green tourism, responsible tourism. Focus on ecotourism, caving, mountain tourism, eco-tourism in agriculture and rural areas.
- Expanding on other products: MICE tourism, educational tourism, medical tourism...
- Linking to develop region's products.

13

Regional tourism development 7 regions



Midland and mountainous areas in North Vietnam

- **Typical products:**
 - Exploration of cultural identities of ethnic minorities; mountain ecosystem
 - Mountain resort, holiday weekend
 - Sport and exploring tourism
 - Tourism linked to commercial border gate
- **Key destinations:**
 - Lao Cai – Sapa – Fansipan
 - Dien Bien Phu city and the vicinity associated with Tay Trang border, Dien Bien Phu monument and Muong Phang
 - Thai Nguyen city – Lang Son city and the vicinity associated with border gate economic zones Dong Dang, ATK Dinh Hoa Monument, Mau Son.



15


Red River Delta and coastal Northeast

- **Typical products:**
 - Cultural tourism associated with values of the wet rice civilization
 - Island tourism
 - MICE
 - Agriculture and rural ecological tourism
 - Weekend holidays, entertainment luxury tourism
- **Key destinations:**
 - Hanoi capital city and vicinity
 - Do Son – Cat Ba – Ha Long – Bai Tu Long
 - Tam Coc – Bich Dong – Hoa Lu







16

North Central region




- **Typical products**
 - Marine tourism
 - Explore world cultural and natural heritage sites
 - Ecotourism
 - Tourism linked to the border gate

- **Key destinations:**
 - Kim Lien – Cua Lo – Cau Treo
 - Hue City and vicinity
 - Dong Ha city and the vicinity associated with the Lao Bao border gate system and Vietnam war monument.







Coastal South Central region





- **Typical products**
 - Marine tourism
 - Exploration of heritages, culture (Champa Culture, ethnic minorities in East Truong Son)



- **Key destinations:**
 - Da Nang – Quang Nam
 - Tuy Hoa – Nha Trang – Cam Ranh
 - Phan Thiet – Mui Ne




Central Highlands region

- **Typical products:**
 - Exploiting the unique cultural values of indigenous ethnic groups
 - Highland resort
 - Ecotourism
 - Tourism linked to border gate and development triangle Vietnam-Laos-Cambodia

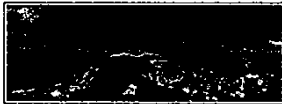

- **Key destinations:**
 - Buon Ma Thuot and the vicinity
 - Da Lat and the vicinity
 - Bo Y area – Kon Tum – Pleiku city associated with Bo Y International border gate





19

Eastern South Vietnam

- **Typical products:**
 - Culture and history exploration
 - Festival and spirit tourism
 - Marine tourism
 - Weekend entertainment and border tourism
 - MICE
- **Key destinations:**
 - Ho Chi Minh city and the vicinity
 - Tay Ninh town associated with Moc Bai border
 - Vung Tau and the vicinity – Con Dao





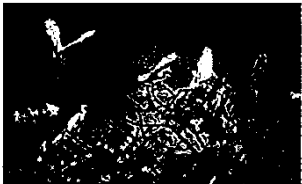
20

Mekong Delta

- **Typical products:**
 - Eco-tourism, river life culture
 - Marine tourism
 - Culture festival tourism




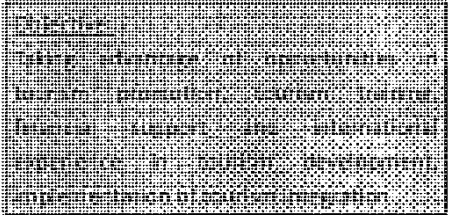


- **Key destinations:**
 - Can Tho city area and the vicinity
 - Ha Tien – Phu Quoc
 - U Minh – Nam Can – Ca Mau Cape



21

International cooperation in tourism



22



Xin trân trọng cảm ơn!
Thank you for your attention!

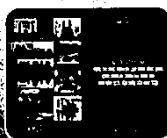


ITDR'S POSITION

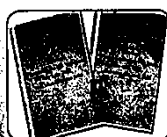
The Institute for Tourism Development Research (ITDR) is an affiliate of the Vietnam National Administration of Tourism (VNAT) of the Ministry of Culture, Sports and Tourism of Socialist Republic of Vietnam.



MISSION



1. Conducting scientific research and developing technologies in service of tourism; providing scientific, technological and consultancy service regarding tourism development. Formulating tourism strategies, tourism planning, master plan for tourism development, program, action and projects;



2. Developing or participating in developing the systems of standards and economic-technical norms for tourism sector, solutions to enhance the effectiveness of state management and business performance.



3. Cooperating with individuals or organizations inside or outside the country to carry out scientific studies on tourism.

ITDR

MISSION



4. Organizing post-graduate training in tourism, joining with universities to undertake undergraduate course on tourism, and taking part in delivering course to refresh and improve tourism management capacity;



5. Providing information on tourism science; editing and publishing publications and scientific and technological research on tourism to popularize the outcomes of tourism focused scientific and technological research.

ITDR

BRIEF HISTORY

Sep. 06, 1988
Establishing
the Institute
for Tourism
Development
Research
(ITDR)

Oct. 28, 2003
Restructuring
ITDR with 8
divisions

2009
Relocation
of the
office (58
Kim Ma,
Sa Dinu,
Hanoi)

Feb. 16, 1993
Restructuring
ITDR

Nov. 25, 2008
Restructuring
ITDR with 9
divisions

Jul. 15, 2014
Restructuring
ITDR with 6
divisions



ACTIVITIES

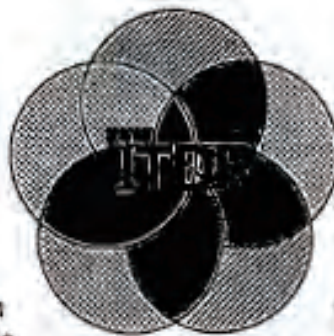
Scientific
Research

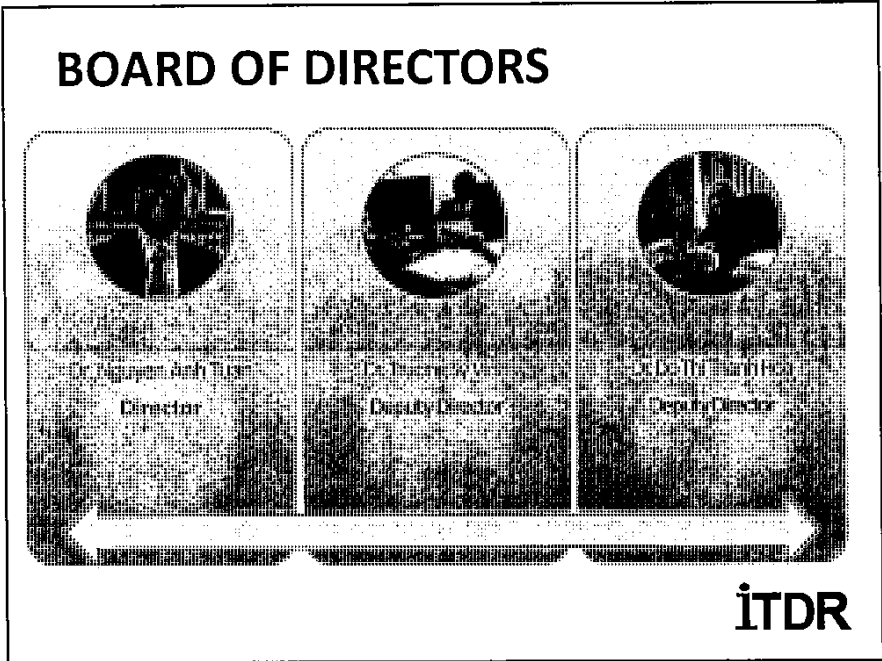
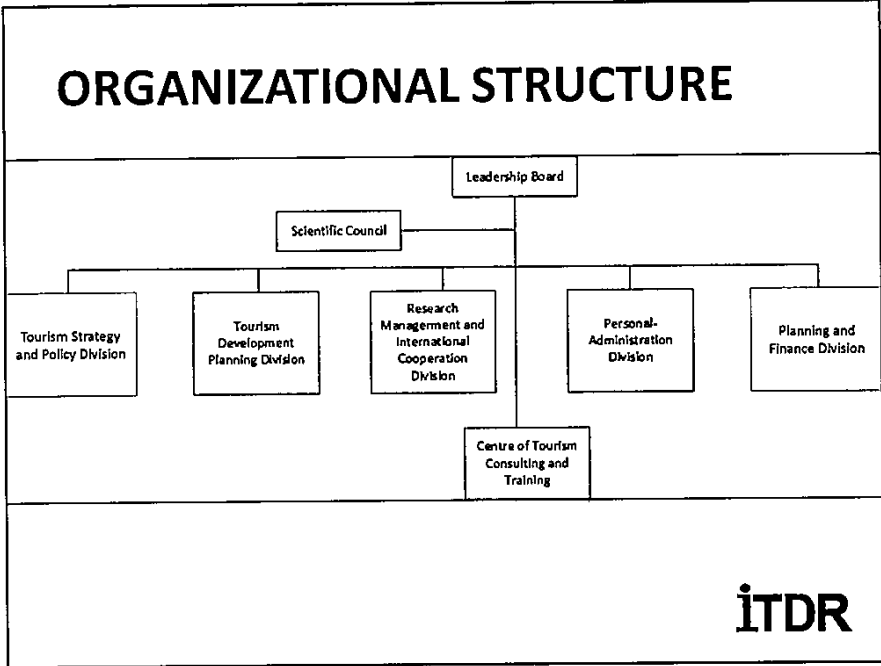
Training

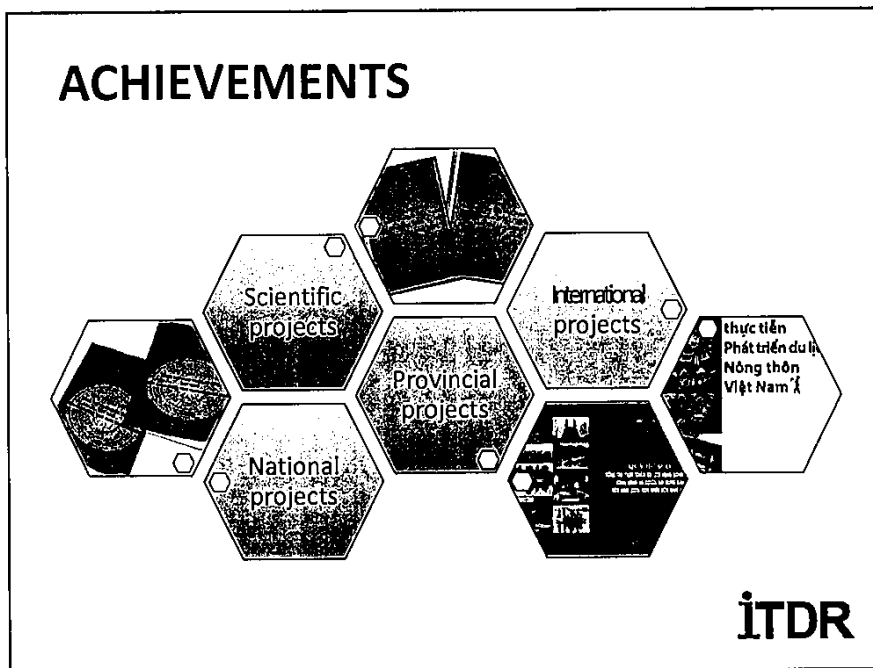
Formulating
policies and
implementing
development
projects and
plans

Information
and Database

International
Cooperation







ACHIEVEMENTS

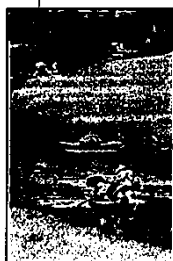


Major National projects approved by the Prime Minister

- Strategy for Vietnam tourism development until 2020, vision to 2030
- Master plan for Vietnam tourism development until 2020, vision to 2030
- 3 Master plans for Regional tourism development (North Central Coast, Red River Delta, Central Highlands)
- ... Master plans for national tourism destination (...)

ITDR

ACHIEVEMENTS



Many **Provincial projects** approved and implemented

Master plan for tourism development in until 2020, vision to 2030

- Hanoi
- Thanh Hoa,
- Hai Duong,
- Son La,
- Thua Thien Hue...

ITDR

ACHIEVEMENTS



Scientific projects

- Solution for developing Vietnam's tourism brand
- A case study on responsible tourism activity in Vietnam
- The adaptation and response measures, contributing to mitigating the effects of climate change on tourism in Vietnam
- Study on system development of cultural tourism product on heritages of humanity in Vietnam
- Developing system of criteria of domestic tourism statistics...

ITDR

ACHIEVEMENTS

Recent International projects



- Integrated study of materials on tourism development in Phu Quoc Island, Kien Giang province – Cooperated with JICA
- Editing and revising the Heritage Guide book – Cooperated with UNESCO.
- Practical Handbook of Vietnam rural tourism – Cooperated with JICA
- Projects on Responsible tourism – Sponsored with AECID (Spain)
- Report in Vietnam tourism development – Sponsored by ILO

ITDR

COOPERATION

International Cooperation

- ITDR has so far closely established cooperation with many international tourism agencies and organizations, including UNWTO, SNV, IUCN, WWF, AECID, JICA, ADB, EU, etc.
- ITDR has also cooperated with a wide range of research institutes and universities, including the Korea Culture and Tourism Policy Research Institute, the China Economic Development Institute, Chiang Mai University of Thailand and Sorbonne University of France in studies of the development of sustainable tourism, eco-tourism and culture tourism in Vietnam, etc...

ITDR

COOPERATION

Domestic Cooperation

- Hanoi Socioeconomic Institute
- Institute for Strategic and Financial Policies
- Asian Management & Development Institute
- Hanoi University of Culture
- National Economics University
- Hanoi plan Joint Stock Company

ITDR

ITDR

For the Future of Sustainable Tourism Development!

Babenationalpark.vn



THINGS TO DO

- Bamboo rafting
- Dug-out rowing
- Boat tripping
- Swimming/ Fishing
- Biking
- Trekking
- Costume fitting
- Homestay
- Performance watching

Visit to www.babenationalpark.vn for information about the park, destination, things to do, plan your trip, tour options ..

Babenationalpark.vn

- Main road
- Trekking road
- Tay village
- Dao village
- H'Mong village
- Lake 1, 2, 3
- Boat Station
- Hotel/ Homestay
- Watch Tower
- Local Market
- Restaurant

Follow-Up Study on the Group Training Program “Eco-Tourism for Sustainable Use of Natural and Cultural Resources”

1. Contents of the Training

(1) Program Objective

Draft plans to introduce and disseminate ecotourism as a tool for sustainable regional development involving local residents for areas, where the introduction of ecotourism is expected, are formulated by the target organizations.

(2) Overall Goal

The plan to establish an organization and a network that include local residents will be drafted for the introduction and operation of ecotourism, and the plan to disseminate ecotourism for both tour providers and users will be implemented.

(3) Subject

Module Output 1

Participants will be able to understand and explain philosophy and measures related to ecotourism in the context of sustainable use of natural and cultural resources.

- Regional efforts for ecotourism (in relation to the Ramsar Convention)
- Use of facilities in natural parks
- Wetland conservation and eco-tours
- Management/operation of natural parks in Japan
- Japan's policies on ecotourism
- Cultural/historical sites and eco-tour programs
- Overview of ecotourism

Module Output 2

Participants will be able to discuss plans to promote ecotourism in consideration of environmental conservation.

- Natural park eco-tour programs (trekking and other outdoor activities, field activities, educational programs)

- Field-based eco-tour programs (in the Kushiro Wetland)
- Use of regional facilities
- Regionally based eco-tour programs (horse trekking)
- Regional efforts for ecotourism
- Eco-tours in Ramsar wetlands (canoeing in river, deserted island tour)
- Eco-tours in cooperation with regions
- Eco-tours in satoyama (farming villages including rice paddies, community-based woods, etc.)
- Eco-tourism developed by local community (kayaking in Okinawa)
- Environmental conservation/traditional culture and eco-tour programs
- Natural and cultural resources in community for eco-tour programs (in Kyoto)

Module Output 3

Participants will be able to explain methods of establishing a network of locals and related parties

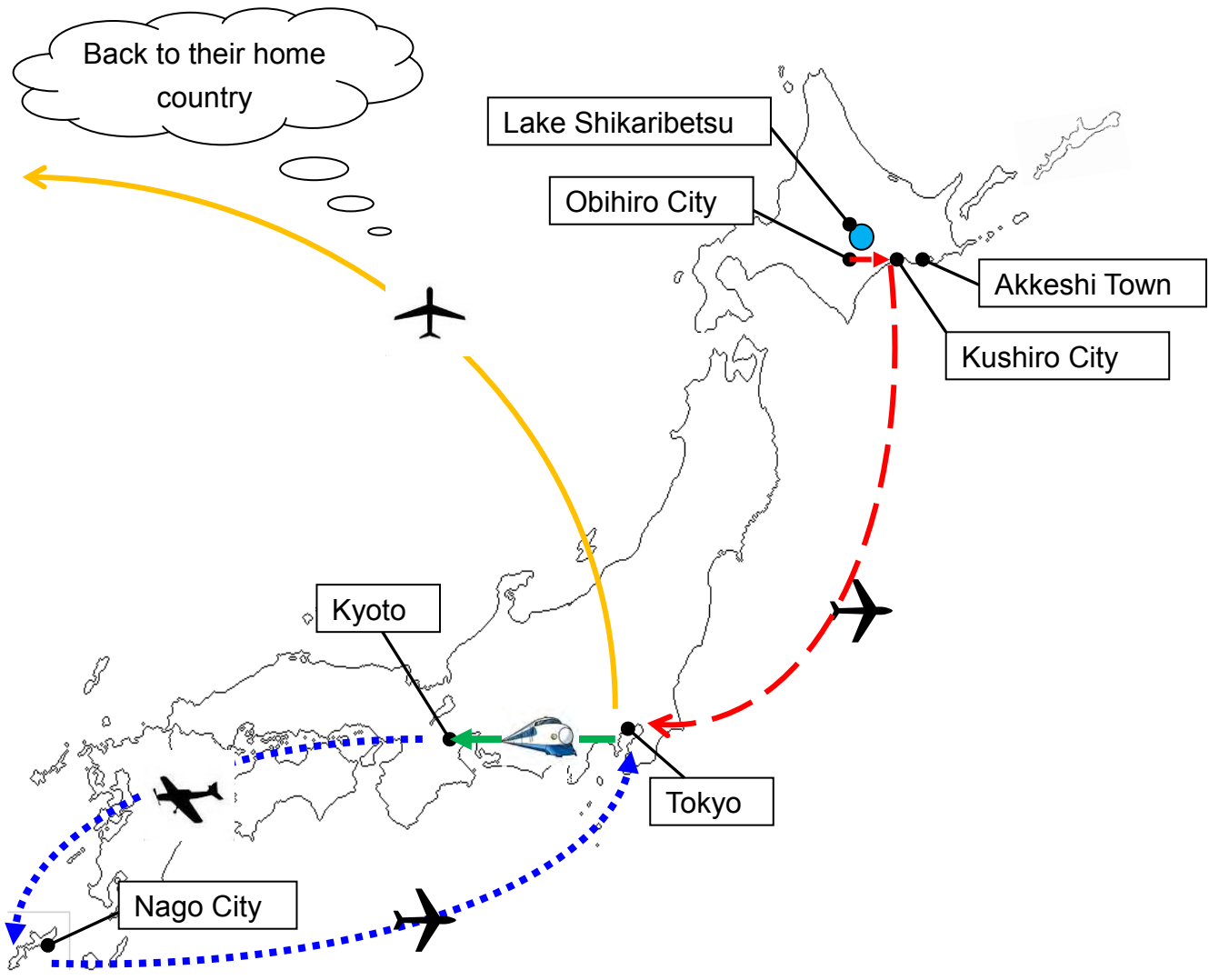
- Regional efforts for wetland conservation
- Regional efforts for environmental education
- Eco-tours in cooperation with regions (Akkeshi)
- Eco-tourism developed by local community (Okinawa)
- Cultural/historical sites and eco-tour programs (restoration of the environment)

Module Output 4

Participants will be able to formulate the action plan

- Inception Report presentation
- Program review and briefing
- Action Plan presentation

Places to visit



2. TOR of the Mission

(1) Objective

The study team will visit organization of the ex-participants to monitor current situation on their activities and provide necessary advice/suggestion to them in order to promote utilization of the output from above said training program. In addition, all information acquired through this study will be utilized for improvement of the training program.

(2) Expected output

- 1) Realization of the output from the training program will be observed and its factor will be identified.
- 2) Outline of needs for following training program will be figured out through interview and observation of ex-participants, relevant office and staff, and JICA Vietnam office.

(3) Activities

- 1) Monitor on ex-participant's activities in order to provide necessary advice/ suggestion to their future activities.
- 2) Grasp actual situation and problems what eco-tourism faced on through discussion with relevant organization and site visit of eco-tourism.
- 3) Collect information on activities of JICA Vietnam office in nature environment sector and JICA project of "Sustainable Nature Resource Management.
- 4) Consider and revise future training program.

3. Mission Member

● Hisashi SHINSHO

- Course Leader
- Technical Adviser, Kushiro International Wetland Center

● Azusa NISHIO

- Curriculum Making Officer
- Secretariat, Kushiro International Wetland Center

● Misako NISHIGAKI

- Training Officer
- Program Division, JICA Hokkaido(Obihiro)

4. Action Plan of the participants for the Training

● **Ms. DINH Thi Hong Nhung (2011)**

Researcher,
Research Management and International Cooperation Division,
Institute for Tourism Development Research

TARGET AREA

Tourism officials in 63 provinces and cities

TARGET GROUP

Owners and staffs of tourism companies all over the country

PROPOSED PLAN OF ACTION

- Establishing Vietnam ecotourism handbook
- Organizing training program for tourism officials and staffs

● **Ms. TRAN Mai Thi Tuyet (2012)**

Researcher,
Tourism Development Planning Division,
Institute for Tourism Development Research

TARGET AREA

Ba Be National Park (Bac Kan Province)

TARGET GROUP

Local communities
Sustainable tourism development project (STDP) / Project implement unit (PIU)
Stakeholders

PROPOSED PLAN OF ACTION

- Form a group of experts to design the ecotourism products that base on communities
- Conduct ecotourism product orientation and sharing workshop for the community members and local stakeholders
- Organizing training course to local tour guides
- Conduct Trial Tour (pre-familiarization visit) for the selected tour operators/guides & tourists

- Conduct new ecotourism product, packages and activities sharing workshop (for tour operators and tourism stakeholders)

-

● **Ms.DINH Thi Thanh Hien (2013)**

Researcher,
Research Management and International Cooperation Division,
Institute for Tourism Development Research

TARGET AREA

Sa Pa (Lao Cai Province)

TARGET GROUP

1. Staff of related dicisions of ITDR, University of Social Sciences and Humanities
2. Artists from H'mong minor ethnic group

PROPOSED PLAN OF ACTION

1. Organize workshop in ITDR –Share the information about what I learnt during the training course
2. Establish H'mong panpipe dancing club in Sapa

● **Ms. DAO Thu Trang (2015)**

Official,
Finance and Planning Department,
Vietnam National Administration of Tourism

TARGET AREA

Sapa (Lao Cai Province)

TARGET GROUP

Tour guides (minority people) in Sapa O Chau, a social enterprise, owned by an ethnic woman in Sapa

PROPOSED PLAN OF ACTION

Support for the organization in developing their products and services

- Conducting a research to evaluate qualities of tour guides
- Discuss with the tour guides about the qualities and how to improve their skills and qualities.
- Make a draft of recommendations

Knowledge Co-Creation Program (Group & Region Focus) “Eco-Tourism for Officials on Nature Conservation”

1. Contents of the Training

(1) Program Objective

Participants in the training will learn mechanisms and techniques required for planning and implementation of sustainable ecotourism with regard to environmental, economic and social aspects.

(2) Overall Goal

They will gain an understanding of how to promote and develop conservation and project plans incorporating ecotourism in/around nature reserves.

(3) Subject

Module Output 1

The concept of ecotourism, an outline of the nature conservation area system including national parks in Japan, and methods of conservation and monitoring of natural resources as related to tourism can be explained.

Module Output 2

Mechanisms for collaboration among related ministries, local governments, private companies and tour operators in planning and implementing ecotourism can be explained.

Module Output 3

Needs and methods for environmental education can be explained.

Module Output 4

Needs and methods for community-participatory (community-based) tourism can be explained.

6. 収集資料リスト

収集資料リスト

- VIETNAM Fifth National Report to the United Nations Convention on Biological Diversity -Reporting period: 2009-2013-
by MINISTRY OF NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT
- SCIENTIFIC AND TECHNOLOGICAL ACTIVITIES ANNUAL REPORT 2015
by VIETNAM NATIONAL ADMINISTRATION OF TOURISM
INSTITUTE FOR TOURISM DEVELOPMENT RESEARCH
- ベトナム観光手引き 発行：ベトナム文化・スポーツ観光省 観光総局
- ベトナム観光商品 発行：ベトナム文化・スポーツ観光省 観光総局
- ベトナム観光マップ 発行：ベトナム文化・スポーツ観光省